第5回

学生生活実態調査

2022 年 10 月

新見公立大学

目　次

内容

新見公立大学・新見公立大学所在地の特色 1
大学の概要 2
調査の概要 3
調査結果 4
　基本事項 4
　現在の住居の様態 6
　通学の様態 10
　アルバイト 12
　学習等の状況 17
　情報通信関係 28
　日常生活等 34
　課外活動関係 41
　生活費及び奨学金 44
　生活費および奨学金 44
　地域に関する意識 49
あとがき 51
集計表 53

新見公立大学・新見公立大学所在地の特色

公立大学法人新見公立大学（以下「本学」）の立地する新見市は、岡山県北西部にあり、鳥取県との県境に接し、自然に恵まれた中国山地のふもとに位置する。人口は、27,197 人、高齢化率 42.8%(2023 年 1 月現在)と人口減少と高齢化が進む典型的な中山間過疎地域である。

新見市域の交通網は、東西に中国地方を縦貫する中国自動車道が延び、南北に山陽と山陰を結ぶ JR 伯備線が通っている。岡山県南部の岡山市までは、特急列車または自動車（高速道路経由）で約１時間、岡山空港までは自動車（高速道路経由）で約１時間、岡山市を経由して大阪まで鉄道で約２時間、新見から大阪までの直行高速バスで約 3 時間半かかるが、比較的交通網には恵まれている。

大学の概要

本学は、岡山県新見市および阿哲郡（大佐町、神郷町、哲多町、哲西町の４町）が、設立した阿新広域事務組合によって、1980 年に新見女子短期大学として開学した。

開学当時(1980 年)は、看護学科（三年制；入学定員 50 人）および幼児教育学科（二年制；入学定員 50 人）でスタートした。1986 年に看護学科の定員が 60 人に増員され、1996 年に地域福祉学科（二年制；入学定員 50 人）が増設された。1999 年には、看護学科および幼児教育学科の男女共学化（地域福祉学科は翌年）にともない、短期大学名を新見公立短期大学に変更した。さらに、2004 年度に地域看護学専攻科（保健師養成の１年課程）を設置。さらに阿新広域事務組合が設置する公立短大から、2005 年度に１市・４町の合併によって新見市立に移行した。2008 年には公立大学法人化、2010 年には、看護学科を 4 年制大学に移行し、新見公立大学看護学部を設置した。さらに、2014 年には大学院看護学研究科を開設した。2015 年には助産学専攻科を開設し、看護職の全ての資格が修得できるようになった。

2019 年には、幼児教育学科と地域福祉学科も 4 年制大学へ移行し、人にやさしい地域共生社会の実現に向けて、「地域ぐるみで支え合う保育」「心と体の健康を支える看護」、「共生社会の基盤を創る福祉」を目指して健康科学部 1 学部 3 学科(健康保育、看護、地域福祉)の 4 年制大学とした。さらに、2023 年には大学院を健康科学研究科と名称変更するとともに、看護学専攻と地域福祉学専攻の 2 専攻の博士前期課程と、看護学専攻の博士後期課程を開設し現在に至っている。大学院では、中山間地域で、安心して心豊かに共に生きる社会の基盤となる全世代型地域包括ケアシステムの構築に向けて、看護ならびに地域福祉の視点から、産学官民の多職種協働で課題解決を構想する大学院を目指している。

健康科学部健康保育学科は、保育者の養成を主たる目的とし、卒業時に保育士登録資格を取得し、所定の単位を修得することにより幼稚園教諭 1 種免許状、特別支援学校教諭 1 種免許状、防災士の資格を取得することができる。また、本学独自のこども発達支援士を取得することができる。

健康科学部看護学科は、看護職の養成を主たる目的とし、卒業時には看護師国家試験の受験資格が得られる。また、所定の単位を修得することにより、保健師国家試験の受験資格、養護教諭 1 種免許状、防災士の資格、大学独自の訪問看護・地域看護コース修了証を取得することができる。

健康科学部地域福祉学科は、介護福祉士・社会福祉士の養成を主たる目的とし、卒業時には介護福祉士・社会福祉士の国家試験受験資格が得られる。また、所定の単位を修得することにより、行政書士や社会保険労務士の受験資格や防災士の資格を取得することができる。さらに、大学独自の共生社会推進士および地域介護専門士の称号を取得することができる。

調査の概要

調査主体

学生生活生活支援センター

2. 調査目的

学生の生活の実態を調査することにより、正課および正課外教育の改善、学生生活の環境整備、大学運営および本学の将来計画の基礎資料とすることを目的として実施した。

この調査は、大学の自己点検・評価の一環として実施されたものである。、学生生活全般にわたる公式の調査は 2002 年度、2006 年度、2014 年度、2019 年度に次いで 5 回目である。

3. 調査対象および方法

調査実施時に本学に在籍していた学部学生および大学院学生 760 人（休学者 8 人を除く）を対象に Google Forms を用いたオンライン調査を実施した。なお、調査の実施にあたり、調査への参加の有無によって学生が不利益を受けることがないこと、無記名であり個人が特定されないことなどを文書および口頭で説明した。

4. 調査内容

調査内容は、住居の様態、通学の様態、アルバイト、生活の状況、課外活動に関する事項、生活費および奨学金、地域に関する意識とした。

5. 調査日

2022 年 10 月 1 日から 2022 年 11 月 30 日とした。

6. 調査票の回答数

調査対象者とした学部学生及び大学院生 760 人のうち、647 人から回答が得られた。有効回答率は 85.1%であった。

7. 今後の課題

学生の実態を的確に把握するには、今回の調査結果を基礎に、今後定期的に調査を実施することが必要であると考える。

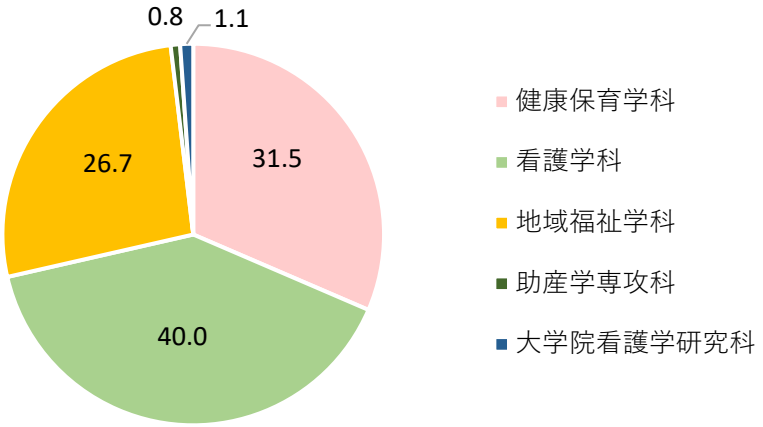
調査結果

基本事項

調査時点（2022 年 10 月 1 日）時点における、各学部・学科、年次別の学生数（休学者を除く）は表に示すとおりである。

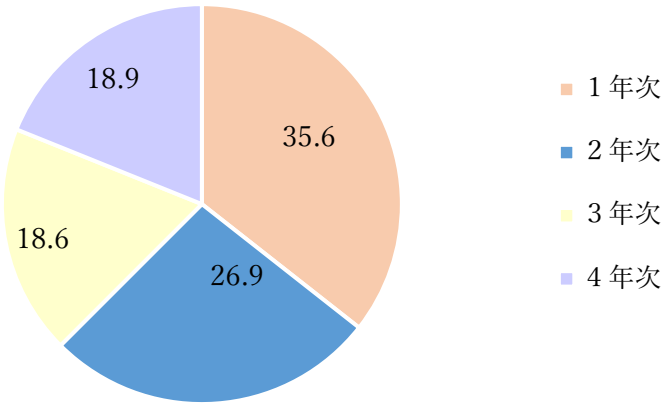
調査票を提出した学生は 645 人であった。今回の回答率は 85.1%であり、前回の 91. 8%から若干低下したものの、調査の信頼性は保たれていると判断できる。

あなたの所属する学部または学科はどこですか。 (%)



あなたの所属する学年。主として受講している年次。

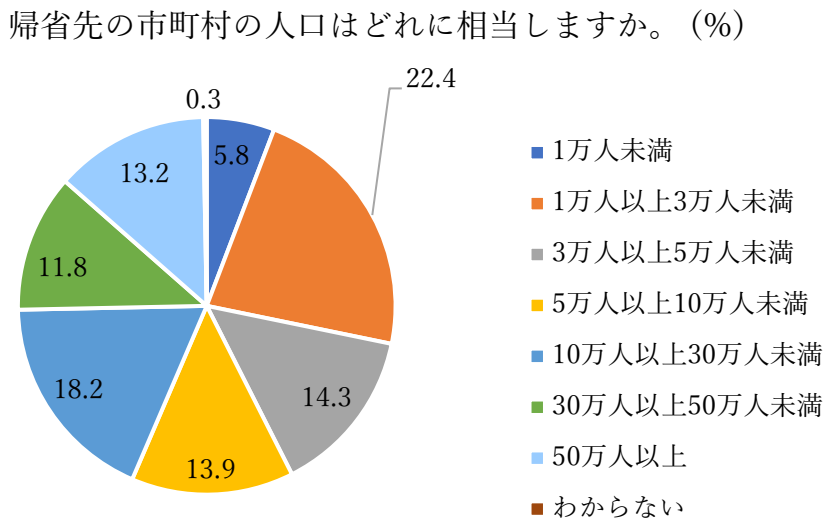
(%)



帰省先の市町村の人口

調査票を提出した学生の出身地域の特徴を、出身自治体の人口規模別に集計すると次のとおりであった。

もっとも多いのは人口「1 万人以上～3万人未満」が 22.4%、さらに人口「10 万人以上～30 万人以未満」が 18.2%と続いた。前回調査で最も多かったのは、人口「3 万人以上～5万人未満」の 19.9%であったことと比較すると、人口規模がやや小さい出身者が多いと判断できる。

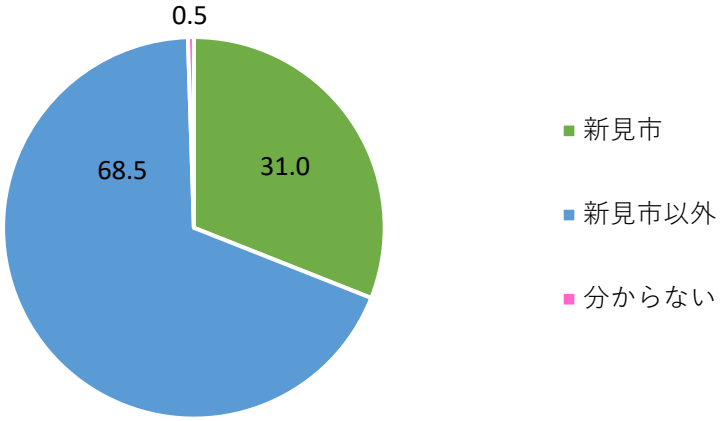


現在の住居の様態

住民票上の住所

「新見市」に住民票がある学生は 31.1%で、「それ以外の市町村」は 68.5%と、新見市外の学生が多いことがわかった。

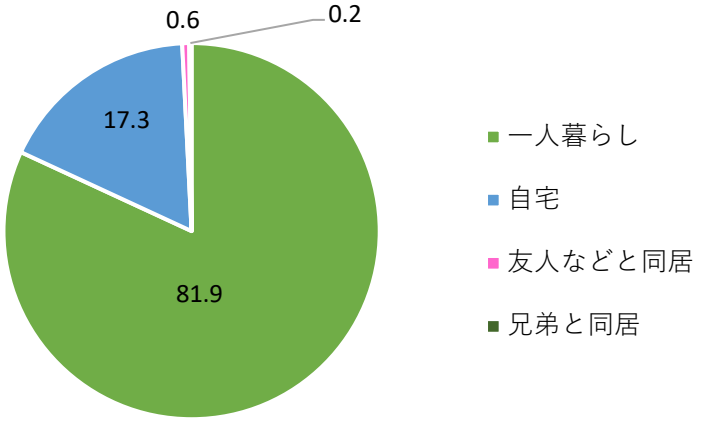
住民票上の住所は新見市ですか。 (%)



住居形態

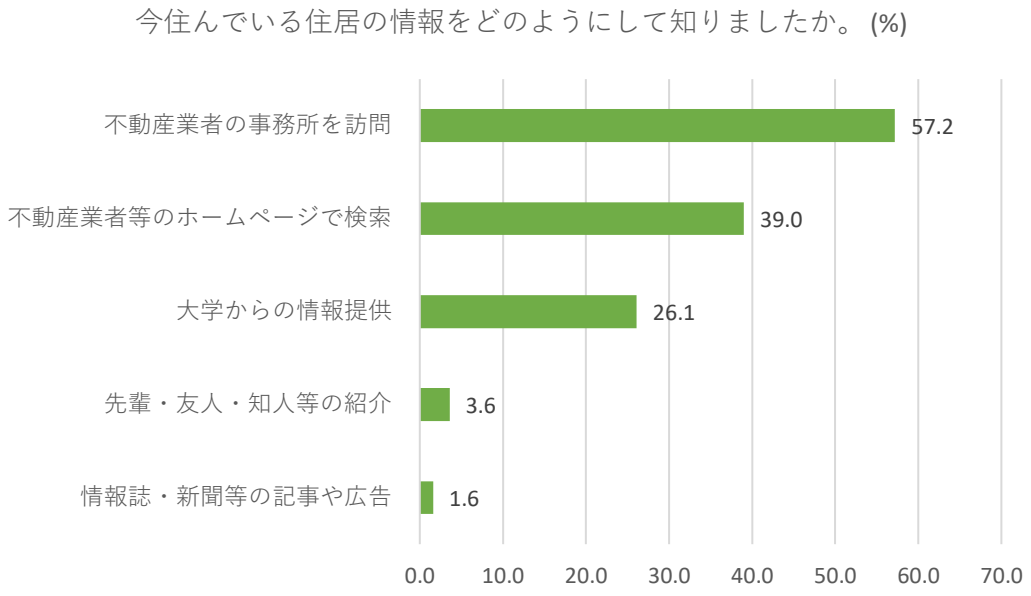
「自宅（家族と同居）」の居住者は全体の 17.3%であった。「アパート・マンション等」の住居者が 81.9%と大多数を占め、前回、前々回の調査とほぼ同様である。「シェアハウス」は 0.6%とわずかであるが、住居形態の多様化の傾向がみてとれる。

今住んでいる住居形態は次のどれにあたりますか。 (%)



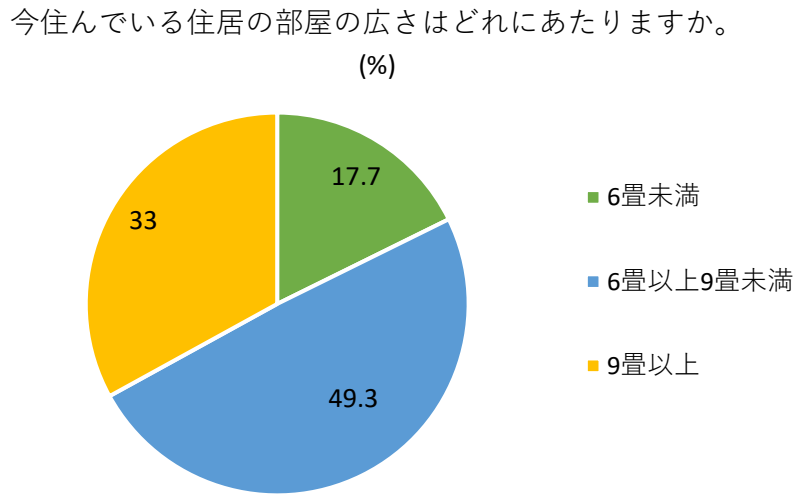
住居の情報の入手方法

民間の「不動産業者の事務所」を利用した学生が 57.2%、「不動産業者のホームページ」を利用した学生が 39%であり、全体の 96.2%が不動産業者を介して住居を探していた。「大学からの情報提供」の利用は 26.1%、「先輩・友人・知人」の紹介は 3.6%、「情報誌・新聞等」は 1.6%とわずかであった。コロナ禍にあって、「不動産業者のホームページ」を利用した学生が大幅に増えていた。



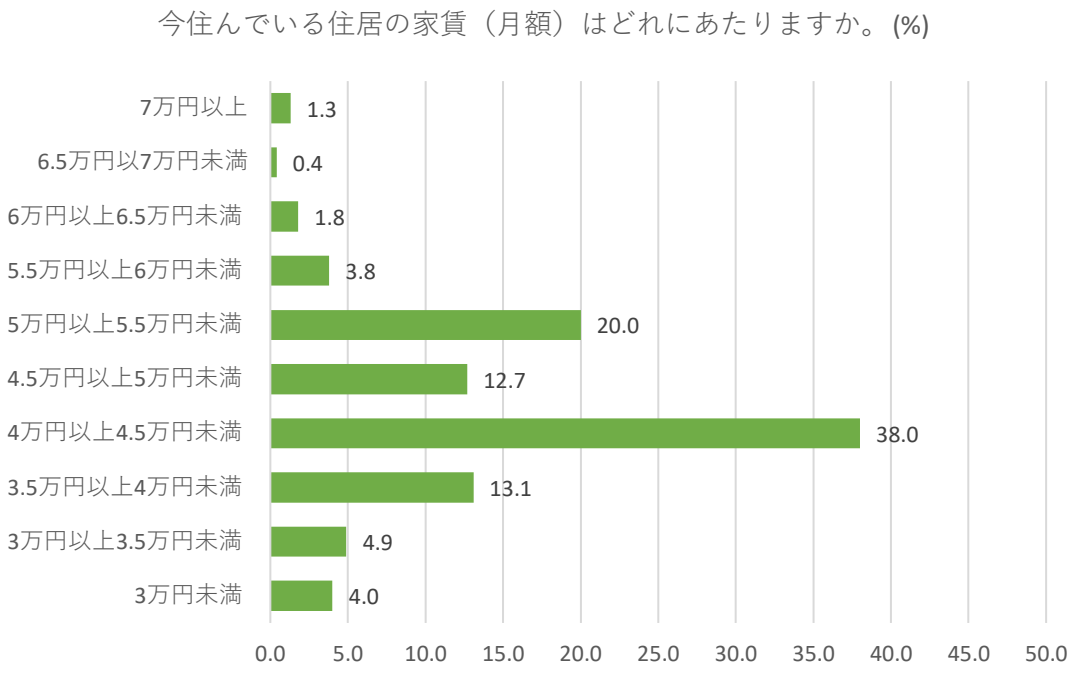
住居の部屋の広さ

「6畳以上～9畳未満」が 49.3%と最も多く、次いで「9畳以上」が 33%であった。「6畳 未満」は、17.7%であり、「9畳以上」と「6畳未満」が、前回の調査より増えていることが分かった。



住居の家賃（月額）

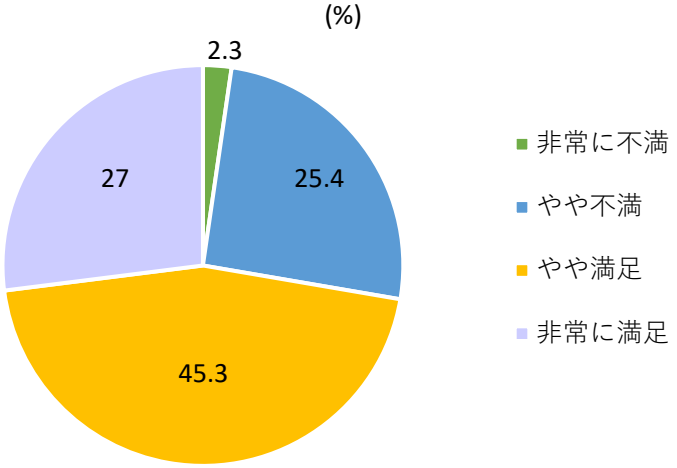
「4万円以上～4. 5 万円未満」が 38%と最も多く、次に「5 万円以上～5. 5 万円未満」が 20%で多かった。約 7 割の学生が「3万円以上～5万円未満」の住居を借りており、約 2 割強は「5 万円以上」であった。前回調査よりも「5 万円以上」が 10%程度増えている。また、「3 万円未満」は 4%で、前回調査とほぼ同様であった。



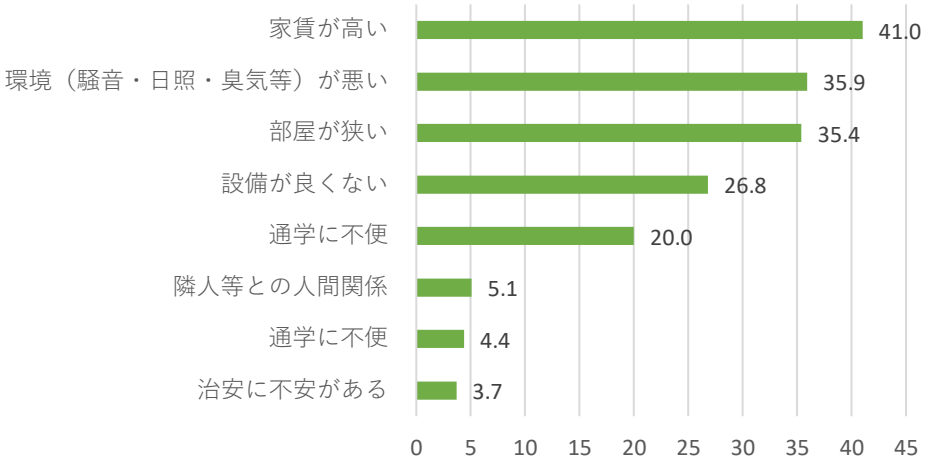
住居の住み心地

「非常に満足」27%と「やや満足」45.3%を合わせると、72.3%であった。前回調査とほぼ同様であった。

今住んでいる住居の住み心地は次のどれにあたりますか。



住み心地に不満がある理由（複数回答可）(%)

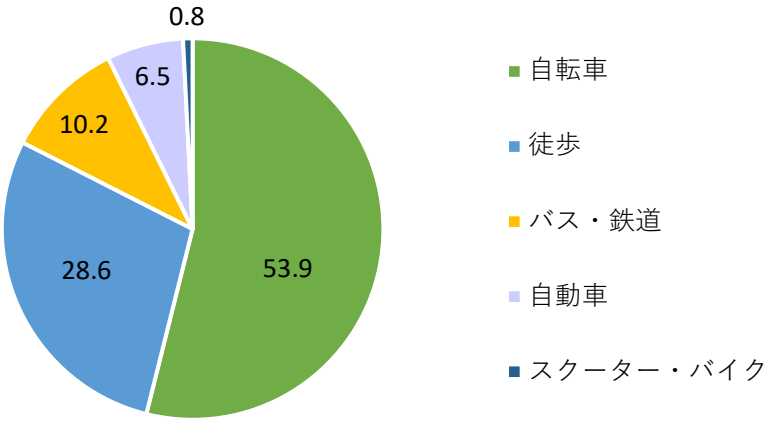


通学の様態

主な通学手段

全体の通学の主な手段として、最も多かったのは 53.9%の学生が「自転車」での通学であった。次いで 28.6%の学生が「徒歩」で通学していた。「バス・鉄道などの公共交通機関」を利用している通学者は 10.2%であり、前回の調査をわずかながら上回っていた。

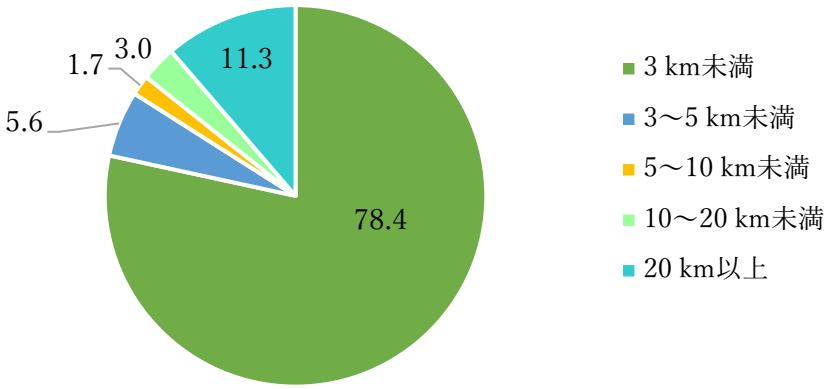
主な通学手段はどれですか。 (%)



通学距離

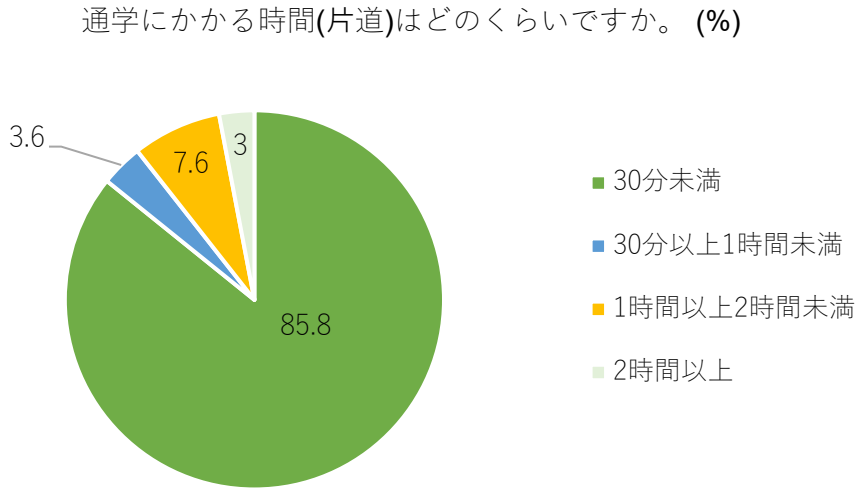
通学距離は「3 km未満」の者が学生全体の 78.4%であり、多くの学生が近距離の通学をしていた。これは県外出身者が多く、彼らの大半は大学周辺のアパート等での居住を選択しているためと考えられる。一方、「20 km以上」の者も 11.3%おり、実家から通学しているためと考えられる。

通学距離はどれくらいですか。（%）



通学時間

通学時間は「30 分未満」の者が学生全体の 85.8%であり、多くの学生が短時間の通学をしていた。これは大学周辺のアパート等での居住をしている者が多いためと考えられる。30 分以上の通学をしている者も 14.2%おり、その多くは実家から通学していると考えられる。

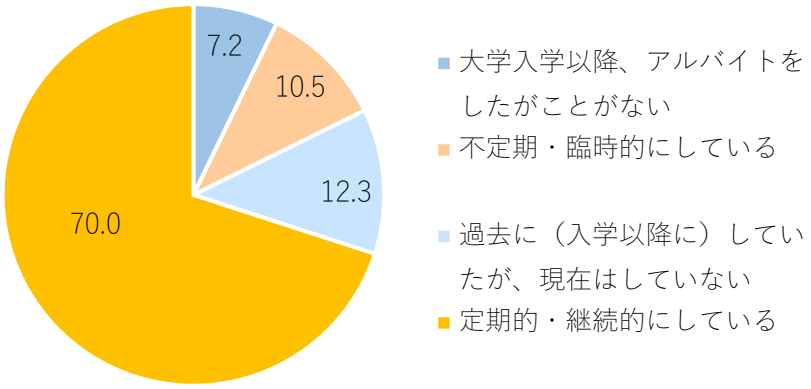


アルバイト

アルバイトの有無

全体で 594 人(92.8.%)の学生が、大学入学以降にアルバイトをしたことがあると回答した。そのうち、448 人(70.0%)が、「定期的・継続的」にアルバイトをしていることがわかった。前回の調査結果から大きな変化は見られなかった。

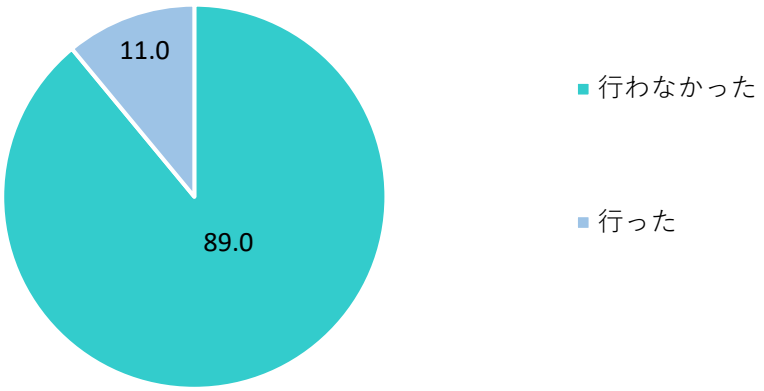
現在アルバイトをしていますか。 (%)



アルバイトの届け出

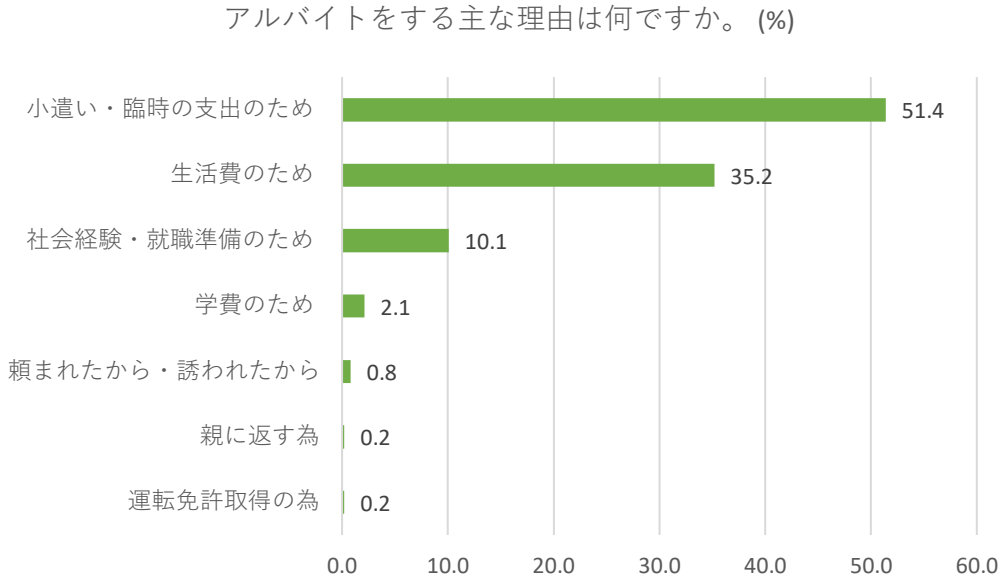
調査日(2022 年 10 月 1 日)現在のアルバイトを始めるにあたって、本学学生課へ届け出を行ったのは 56 人(11.0%)であった。大学に届け出のあったアルバイト実績は、全体の一部に限定されていることがわかった。

現在のアルバイトを始めるにあたって、
本学学生課へ届け出を行いましたか。 (%)



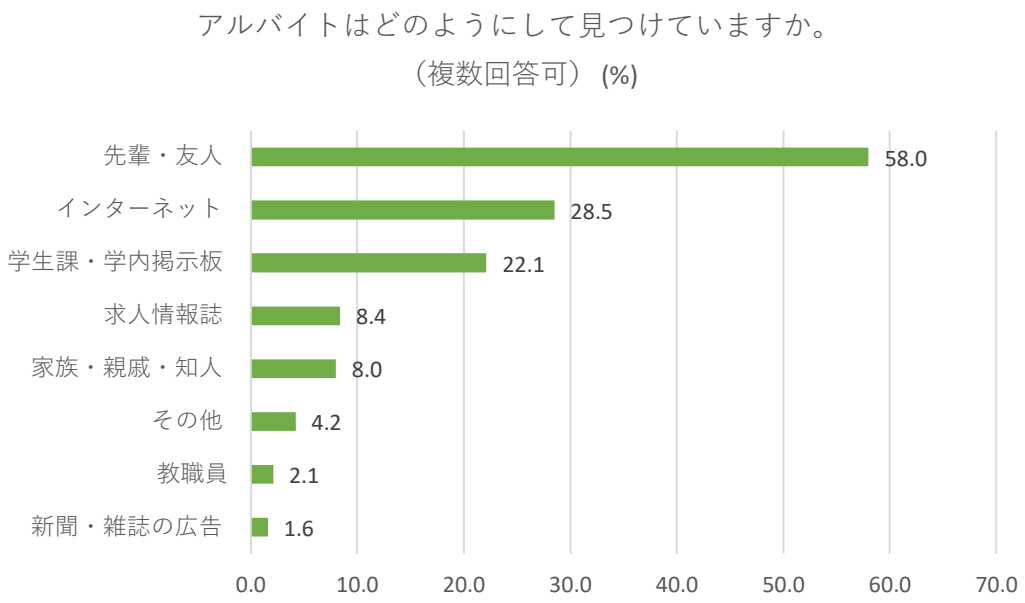
アルバイトをする理由

アルバイトをする理由として、51.4%の学生が「小遣い・臨時の支出」のためと回答し、最も多かった。次いで、「生活費のため」が 35.2%であった。「社会経験・就職準備のため」が10.1%であった。多くの学生は自己の娯楽のためにアルバイトをしていることが窺えたが、前回の調査と比べると生活費のためにアルバイトをしている学生がやや増えていた。



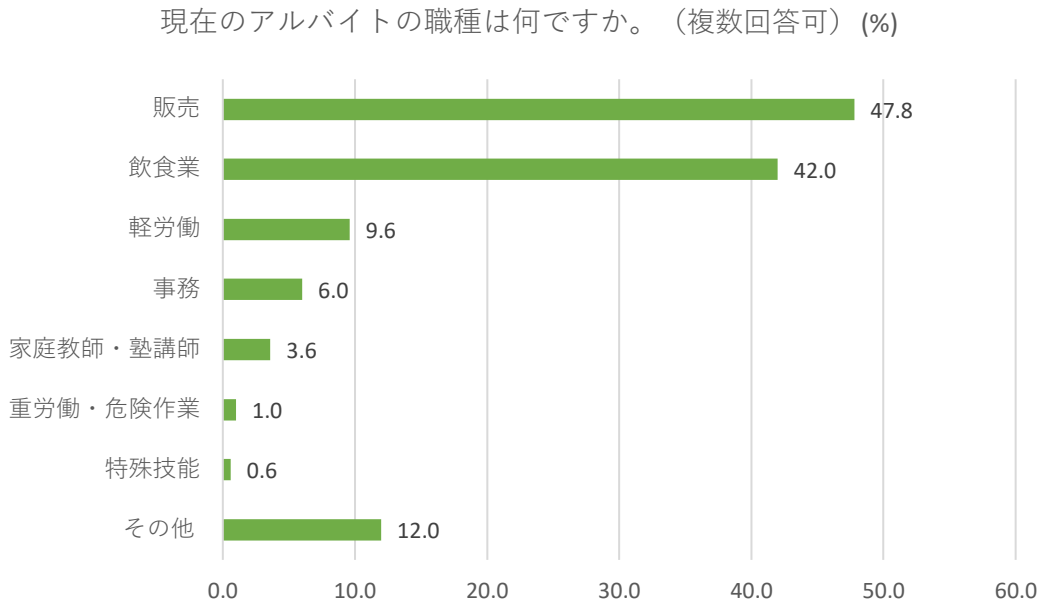
アルバイトの見つけ方

アルバイトの見つけ方は複数回答としているが、半数近くが「先輩・友人」を通してア ルバイトを見つけていた。また、約 20%の学生が「インターネット」、次いで 約 15%の学生が「学生課・学内掲示板」からアルバイトを見つけていた。学生は、大学からのアルバイト情報掲示をあまり利用していないことが窺え、大学を通さず先輩・友人やインターネットからの情報により見つけていることが推察される。



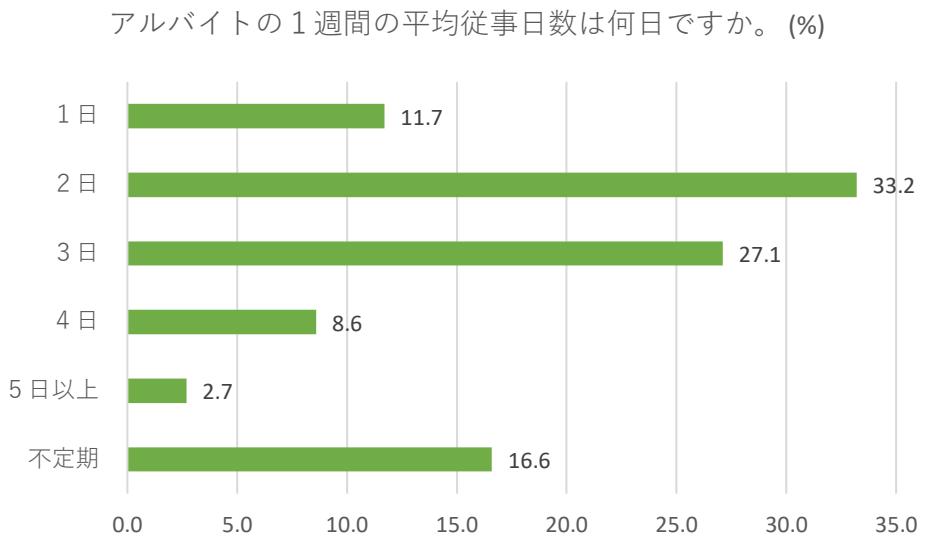
アルバイトの種類

アルバイトの職種は、「販売,軽労働」「飲食業,軽労働」「軽労働」の種類で 80%を超え圧倒的に多く、前回調査と同様の結果であった。



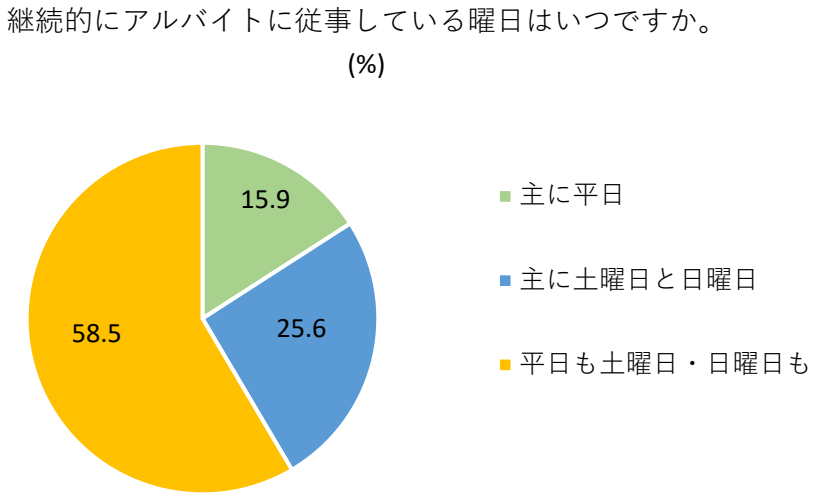
アルバイトの従事日数

アルバイトの１週間の平均従事日数は、「２日」(33.2%)、「３日」(27.1%)、「１日」(11.7%)、「４日」(8.6%)の順であり、前回調査と同様であった。



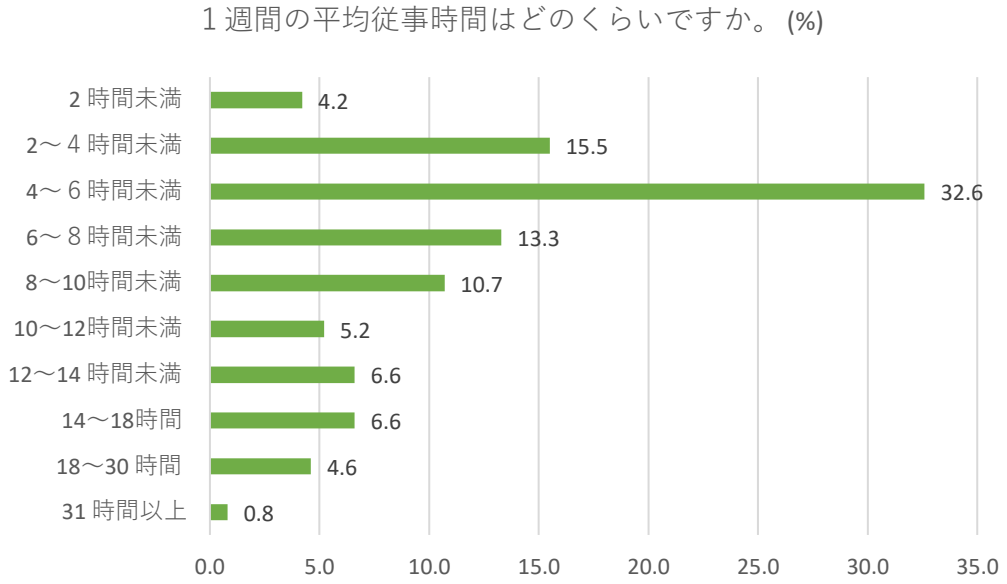
アルバイトに従事している曜日

継続的にアルバイトをしている曜日をみると、「平日も土曜・日曜も」と回答した学生が58.5%と最も多かった。前回の調査結果と同様であった。



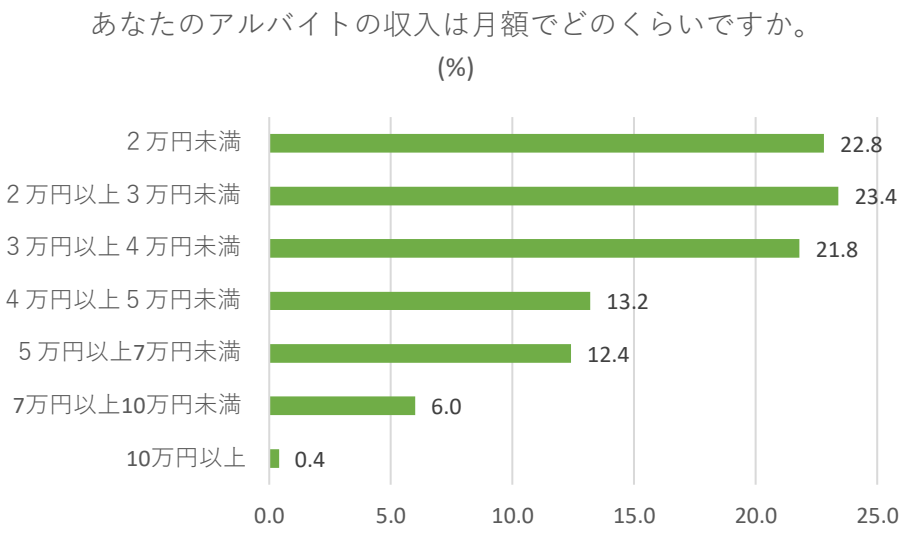
アルバイトの従事時間

アルバイトをしている学生の1週間の平均従事時間は、「4～6時間未満」が 32.6%で最も多く、次いで、「2～4時間未満」が 15.5%、「6～8時間未満」が 13.3%の順であった。18時間以上の長時間アルバイトをしている学生は 5.4%であり、前回の調査に比べると長時間アルバイトをしている学生の割合は減少していた。



アルバイトの収入

アルバイトによる収入は、全体では月額「2万円以上3万円未満」が 23.4%と最も多かった。 次いで、月額「2万円未満」が 22..8%、月額「3万円以上4万円未満」が 21.8%であった。月額「5万円以上 10 万円未満」の者は 18.4%、月額「10 万円以上」の者は 0.4%であった。前回の調査ではいなかった月額「10 万円以上」の者がいたものの、アルバイト収入はわずかに減少していた。

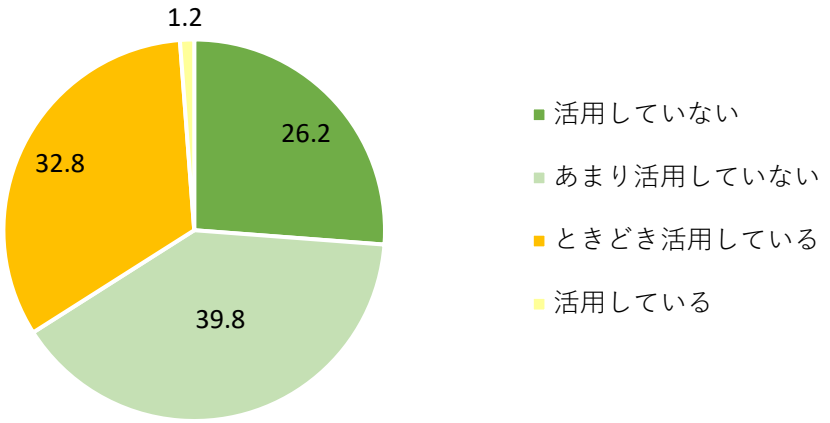


学習等の状況

学生便覧の活用度

学生便覧の活用度は、全体の 39.8%が「あまり活用していない」と多く、次に「時々活用している」が 32.8%であった。「活用している」のは、わずか 1.2%であった。

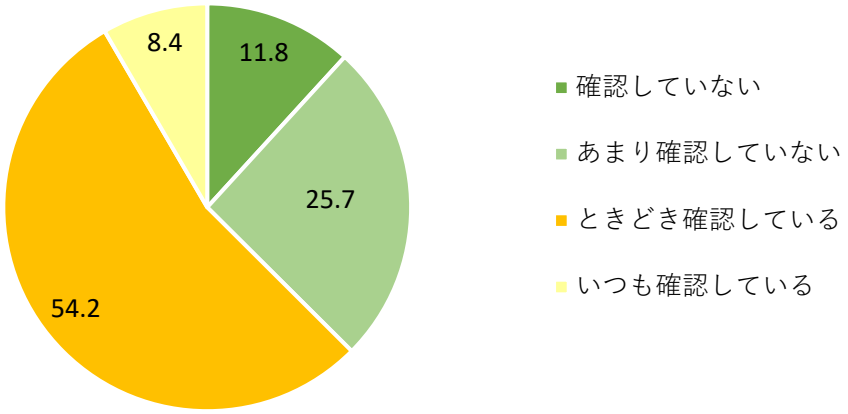
学生便覧をどれくらい活用していますか。 (%)



シラバスの活用度

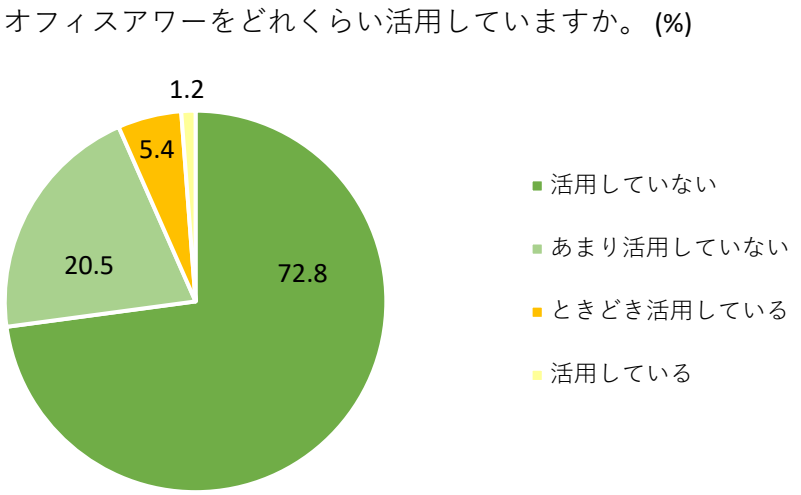
シラバス（授業計画）の活用度については、全体の 54.2%が「ときどき確認している」程度で、「いつも確認している」のは、わずか 8.4%であった。

シラバス（授業計画）をどれくらい確認していますか。 (%)



オフィスアワーの認知度

オフィスアワーの認知度では、全体の 72.8%が「活用していない」と最も多く、「活用している」のは、わずか 1.2%であった。

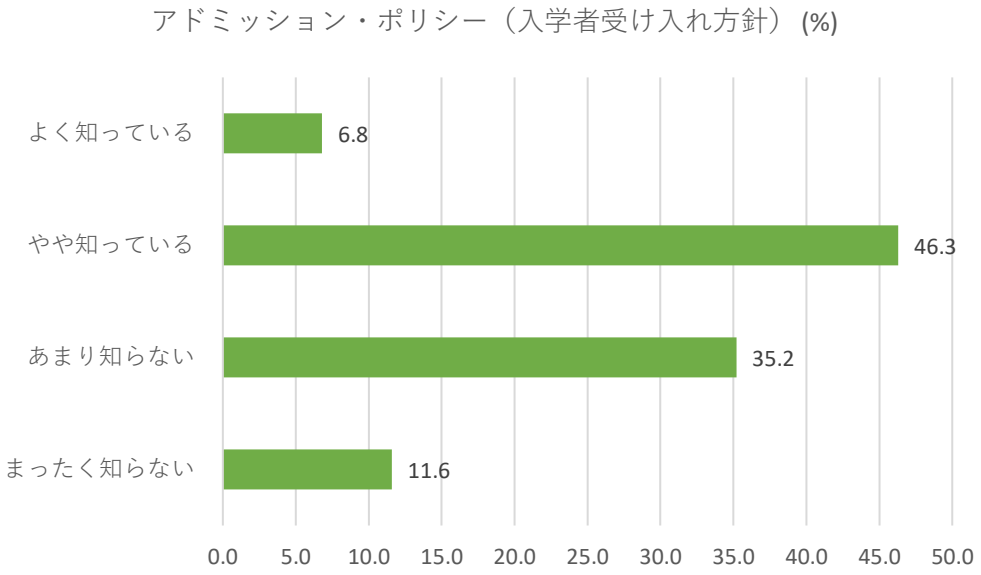


3 ポリシーの認知度

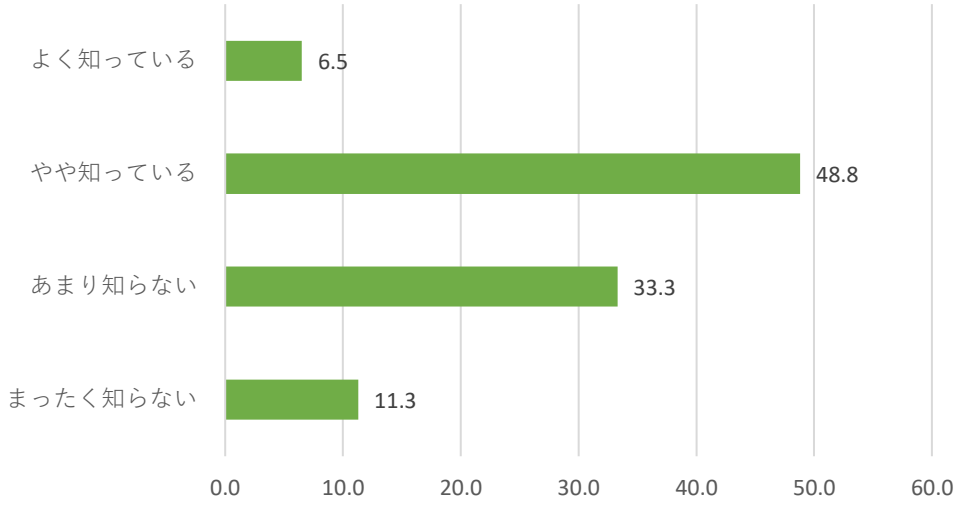
本学学部・学科の3つのポリシーの認知度については、アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）を「やや知っている」が全体の 46.3%と最も多く、「あまり確認していない」が 25.7%と多かった。「よく知っている」のは、わずか 6.8%であった。

カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）を「やや知っている」が全体の 48.8%と最も多く、「あまり知らない」が 35.2%と多かった。「よく知っている」のは、わずか 6.5%であった。

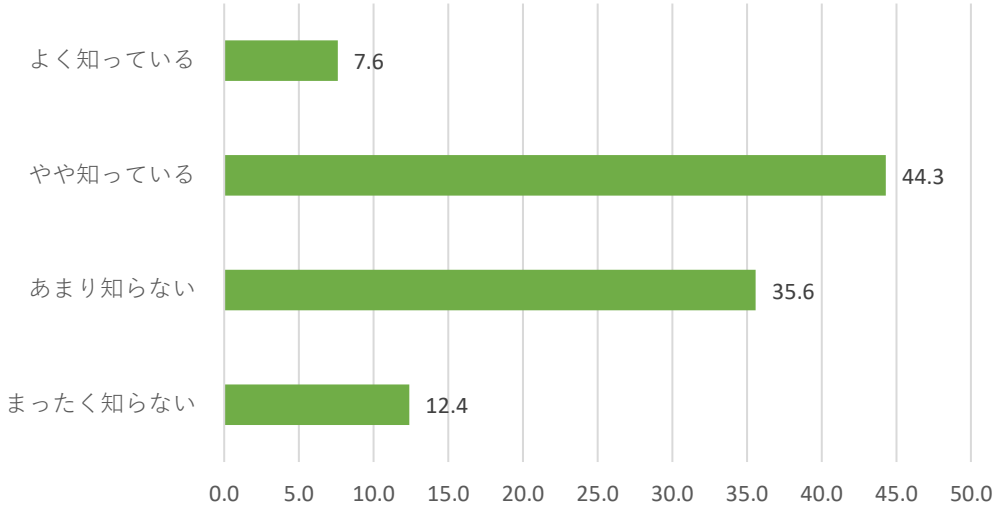
ディプロマポリシー（卒業（修了）認定・学位授与の方針）を「やや知っている」が全体の 44.3%と最も多く、「あまり知らない」が 35.6%と多かった。「よく知っている」のは、わずか 7.6%であった。



カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）(%)

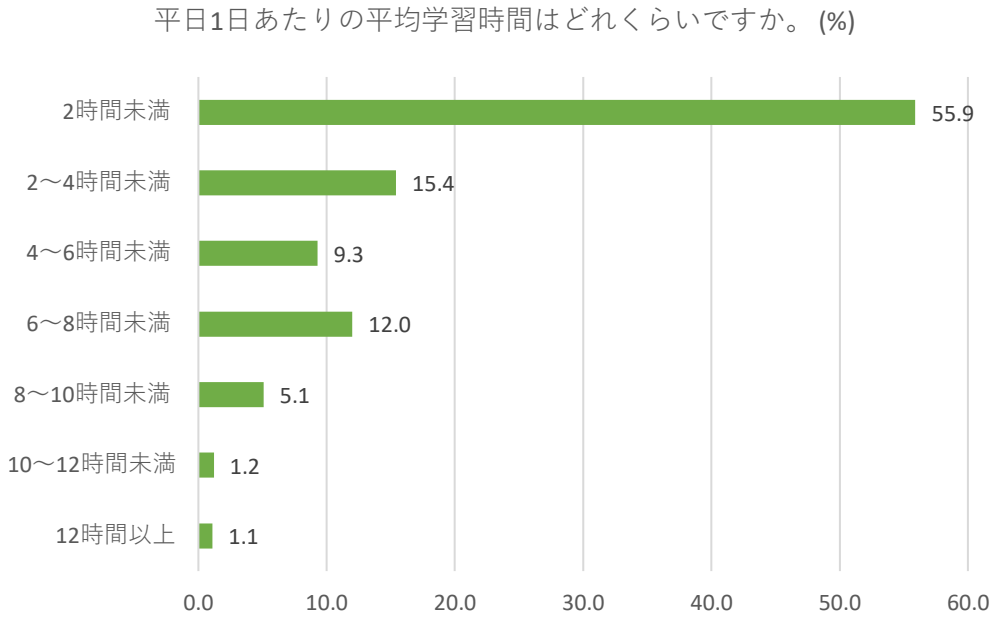


ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）(%)



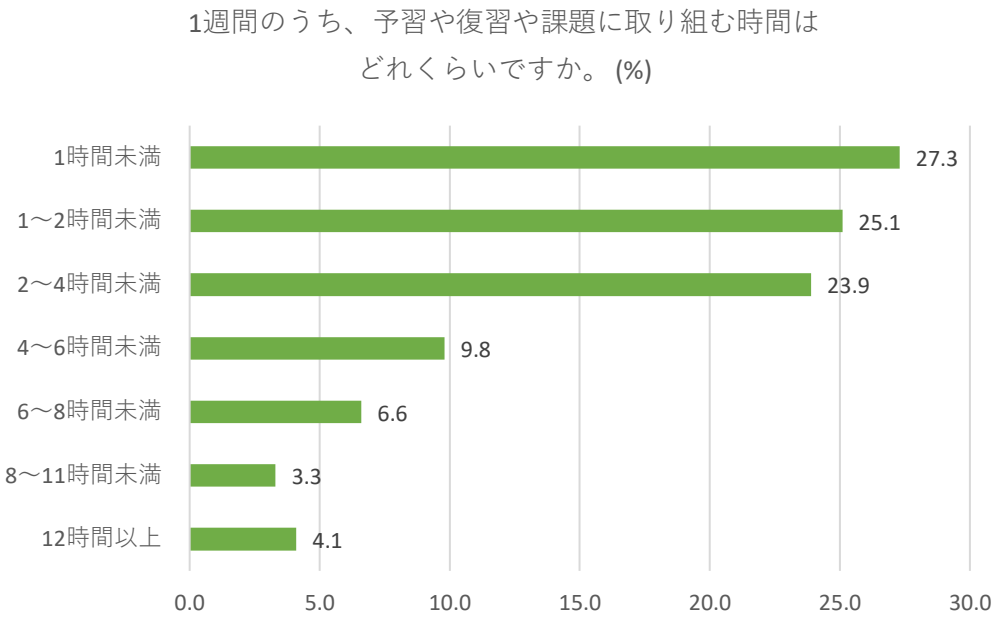
1 日あたりの学習時間

平日の平均学修時間は全学科とも「2時間未満」が 55.9%で最も多い。続いて「2～44 時間未満」が 15.4%であった。前回の調査結果と平均学修時間は、同様であった。



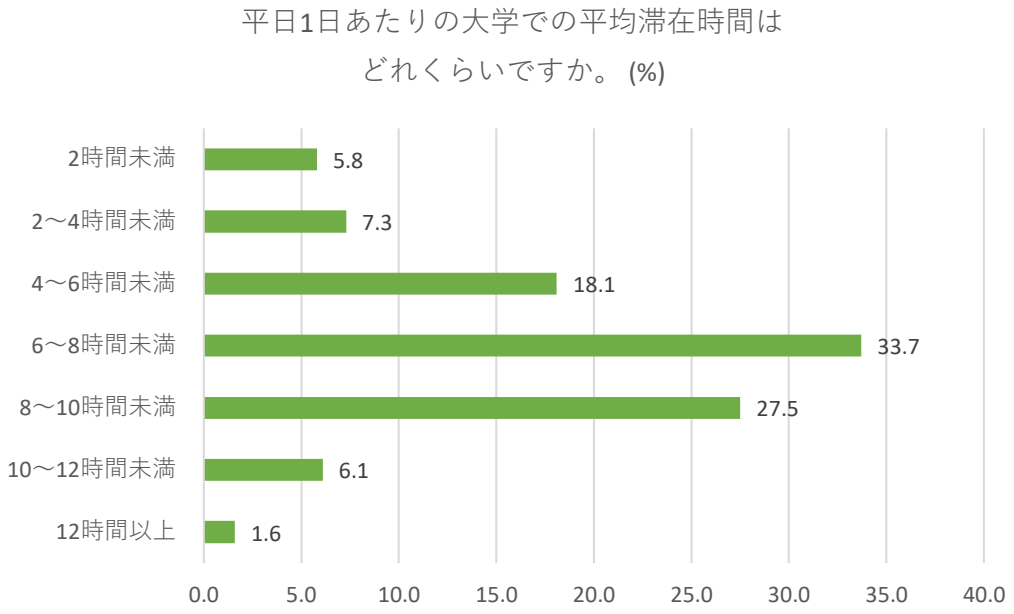
予習・復習・課題に取り組む時間

１予習、復習や課題に取り組む時間は、全体の 27.3%が「１時間未満」であった。続いて、「１～２時間未満」が 25.1%、「2～4 時間未満」が 23.9%であった。



大学での滞在時間

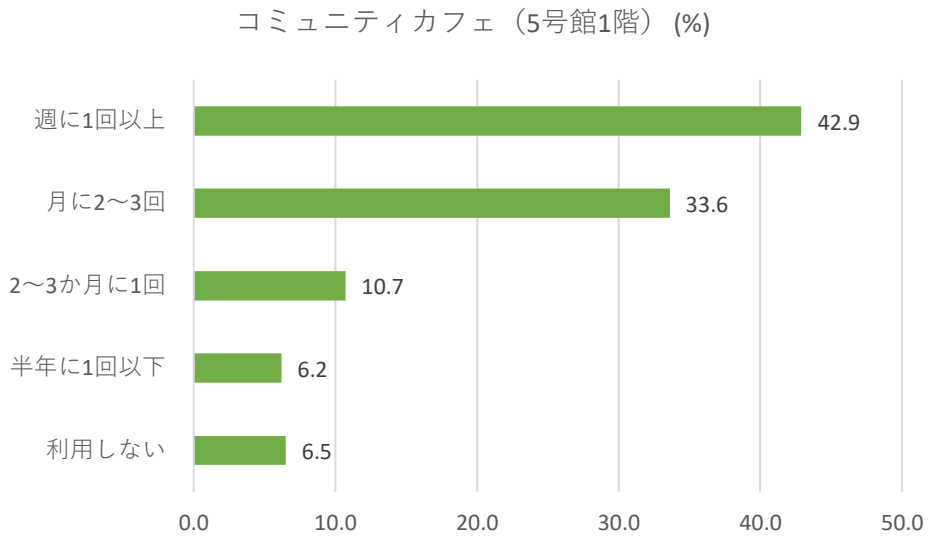
平日 1 日あたりの大学での平均滞在時間は、全体では「6～8時間未満」が最も多く、33.7%であった。続いて、「8～10 時間未満」が 27.5%であった。



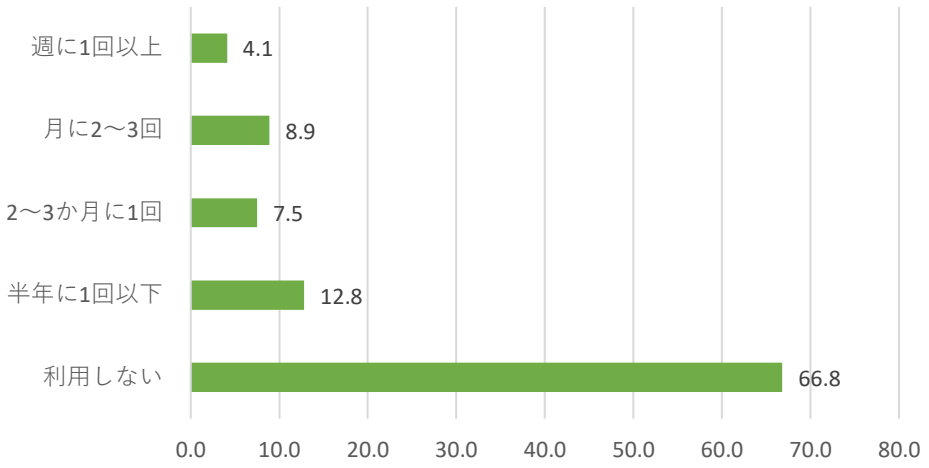
学内施設の利用頻度

調査時点（2014 年 10 月 1 日）時点における、各学部・学科、年次別の学生数（休学者を除く）は表に示すとおりである。調査票を提出した学生は 449 人であった。なお、大学院生については、数が少なくプライバシーの確保が困難であること、および学部・学科の学生と一律に比較することが困難であることにより、調査対象から除外した。

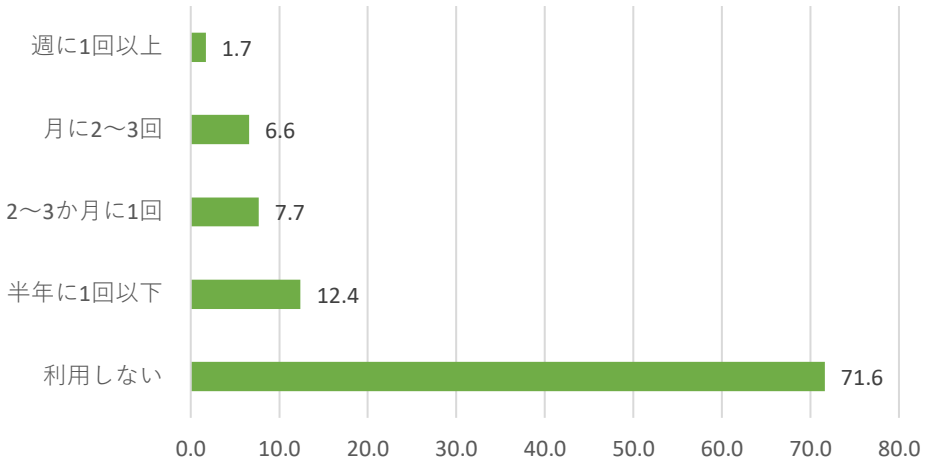
今回の回答率は約 95%であり、前回の約 40%より大幅に上昇した。これにより、調査の信頼性は大きく向上したと判断できる。



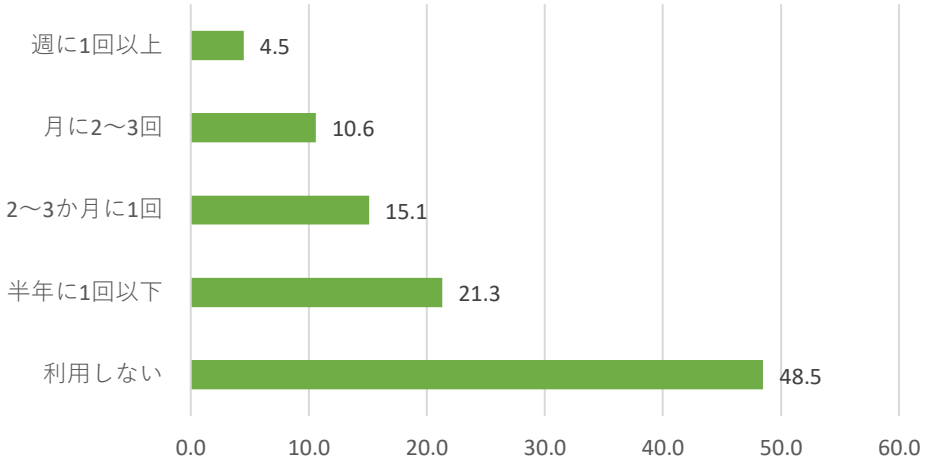
イノベーションルーム（5号館1階）(%)

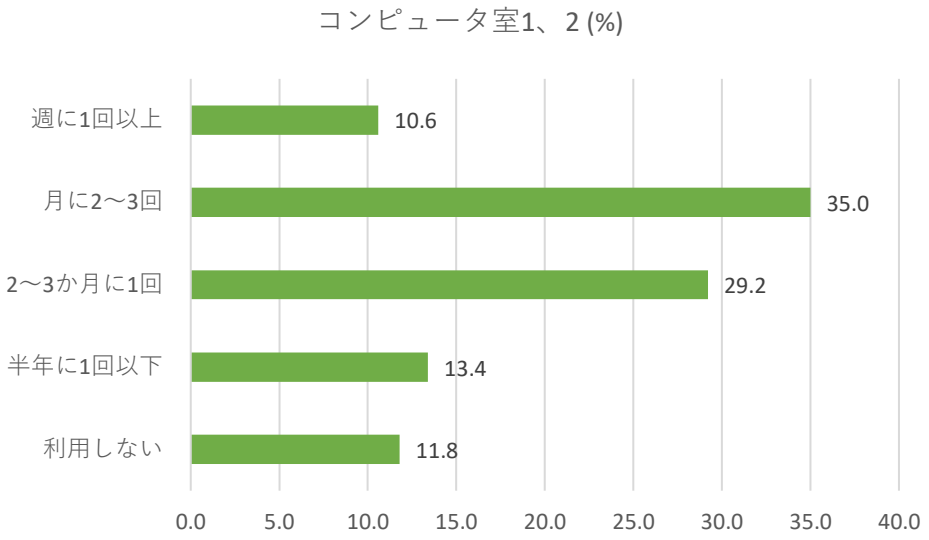


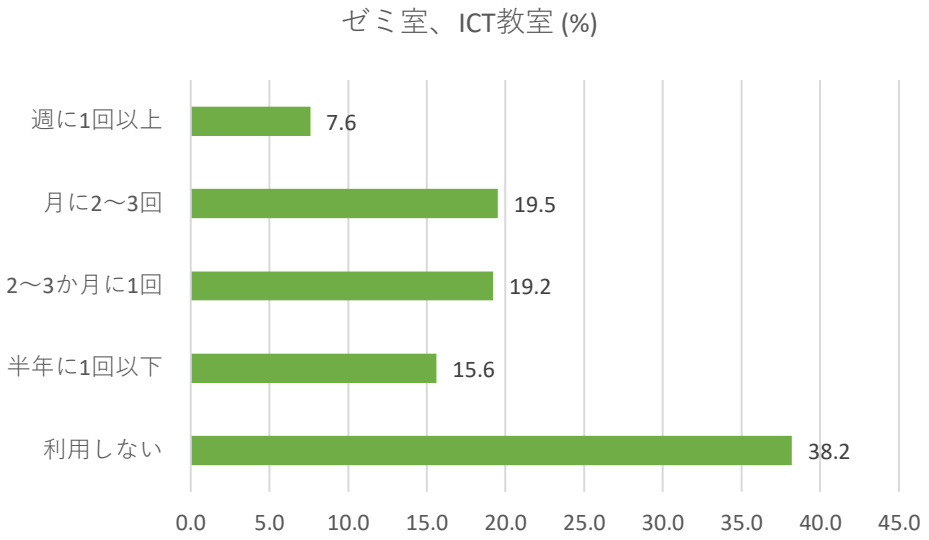
クリエイティブルーム（5号館5階）(%)

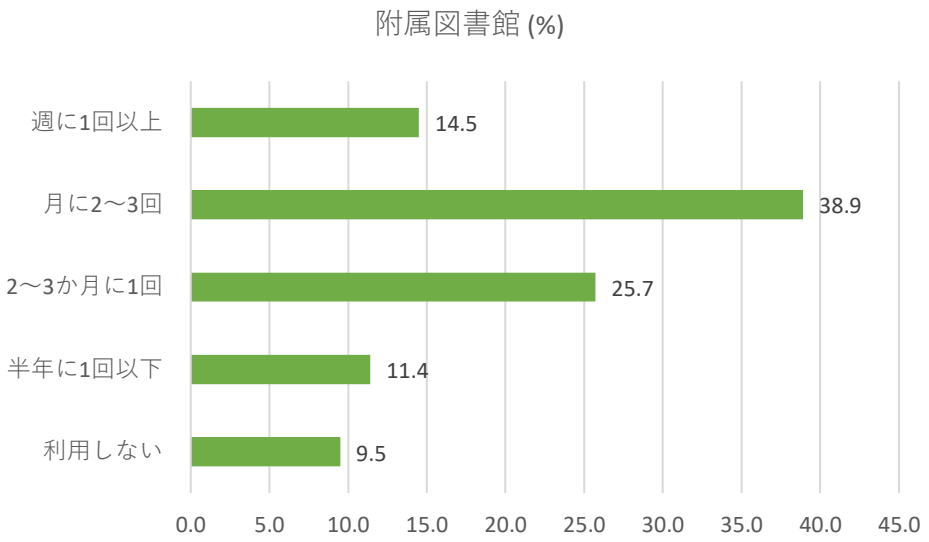


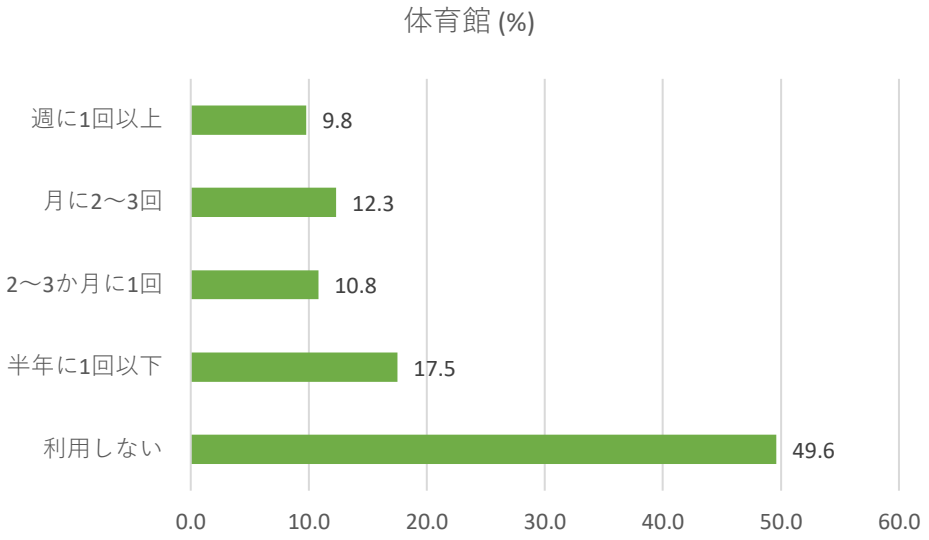
ビューラウンジ（5号館5階）(%)

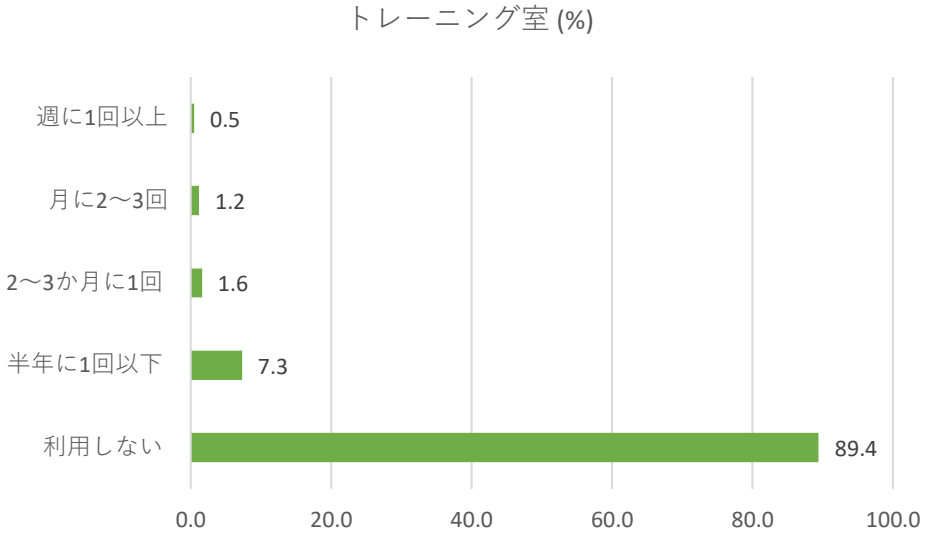


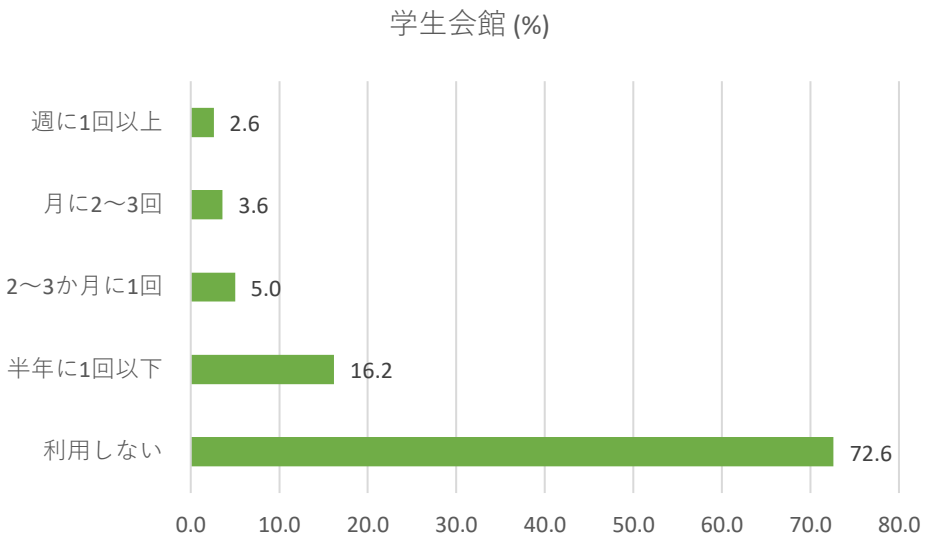

コンピュータ室1、2 (%)
週に1回以上
10.6
月に2～3回
35.0
2～3か月に1回
29.2
半年に1回以下
13.4
利用しない
11.8
0.0
5.0
10.0
15.0
20.0
25.0
30.0
35.0
40.0

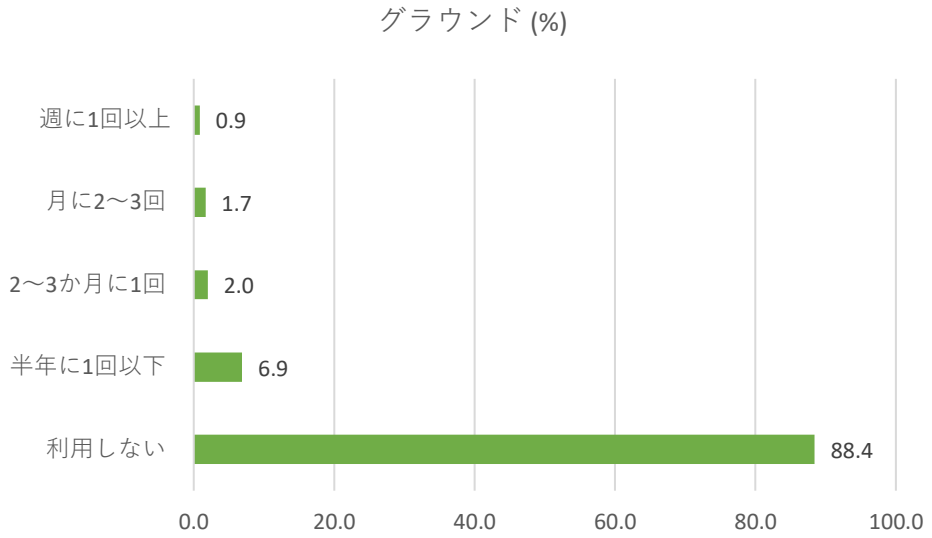

ゼミ室、ICT教室 (%)
週に1回以上
7.6
月に2～3回
19.5
2～3か月に1回
19.2
半年に1回以下
15.6
利用しない
38.2
0.0
5.0
10.0
15.0
20.0
25.0
30.0
35.0
40.0
45.0


附属図書館 (%)
週に1回以上
14.5
月に2～3回
38.9
2～3か月に1回
25.7
半年に1回以下
11.4
利用しない
9.5
0.0
5.0
10.0
15.0
20.0
25.0
30.0
35.0
40.0
45.0


体育館 (%)
週に1回以上
9.8
月に2～3回
12.3
2～3か月に1回
10.8
半年に1回以下
17.5
利用しない
49.6
0.0
10.0
20.0
30.0
40.0
50.0
60.0

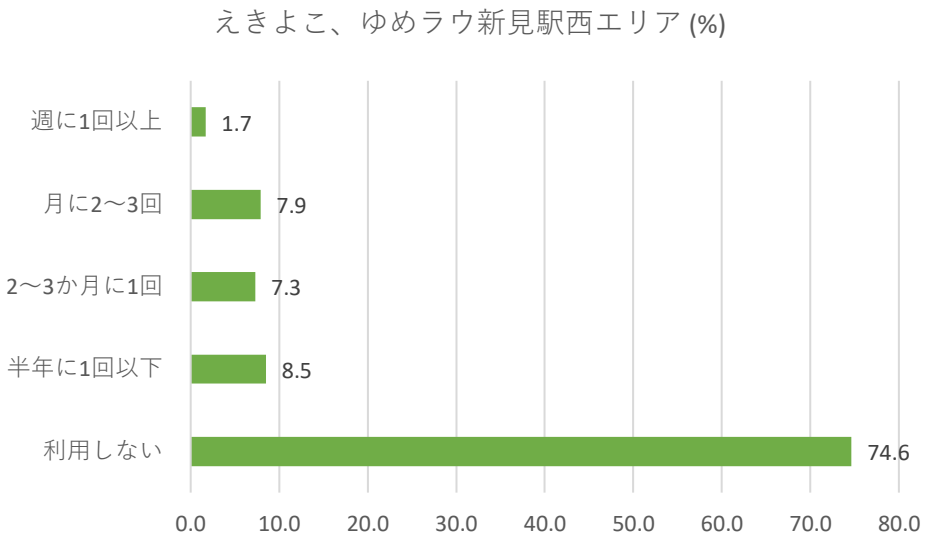

トレーニング室 (%)
週に1回以上
0.5
月に2～3回
1.2
2～3か月に1回
1.6
半年に1回以下
7.3
利用しない
89.4
0.0
20.0
40.0
60.0
80.0
100.0

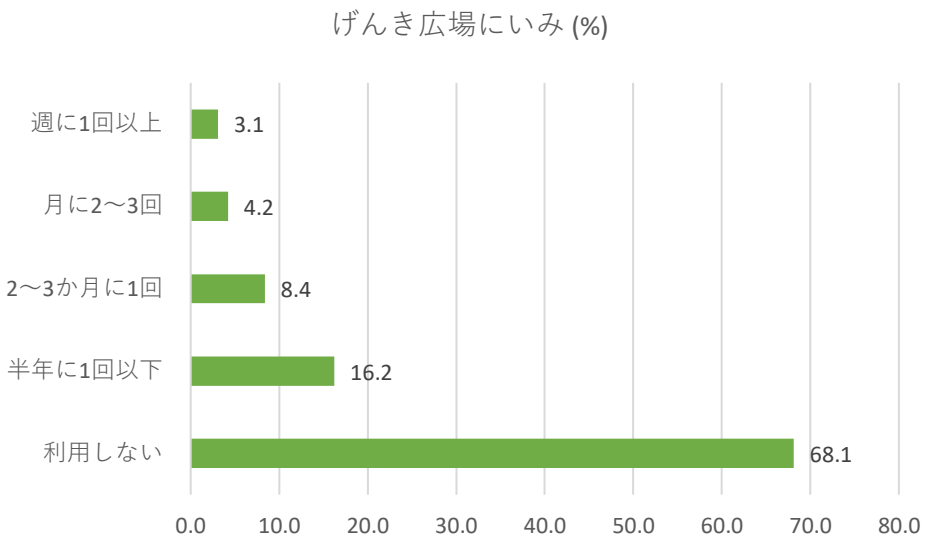

学生会館 (%)
週に1回以上
2.6
月に2～3回
3.6
2～3か月に1回
5.0
半年に1回以下
16.2
利用しない
72.6
0.0
10.0
20.0
30.0
40.0
50.0
60.0
70.0
80.0

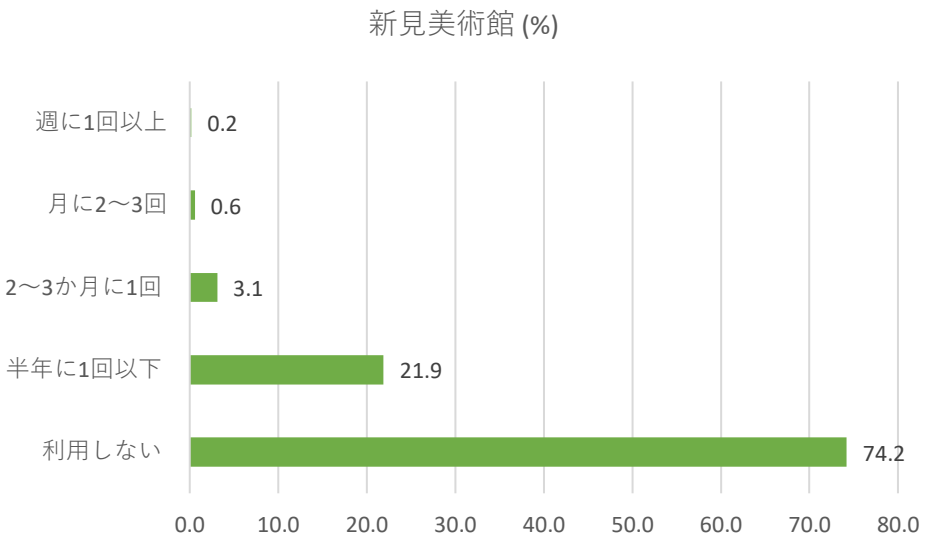


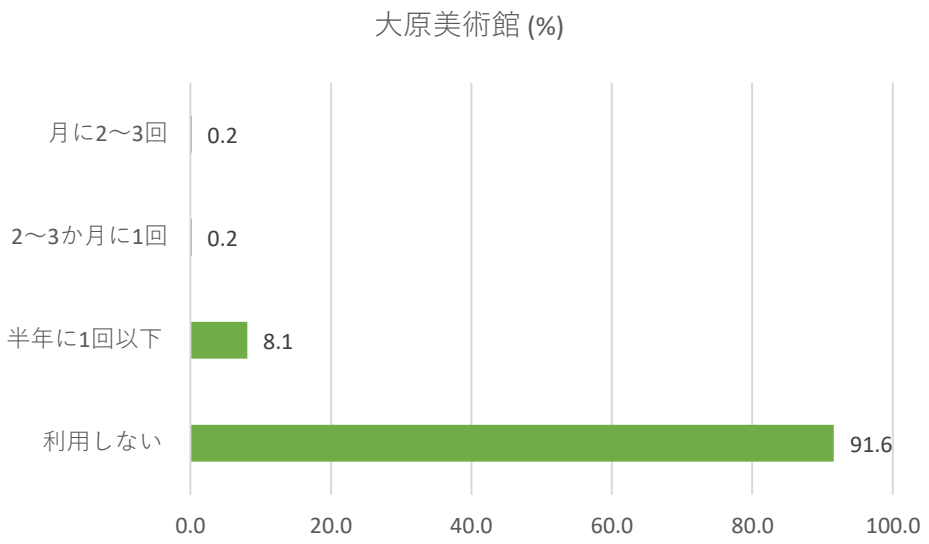
学内施設の利用頻度

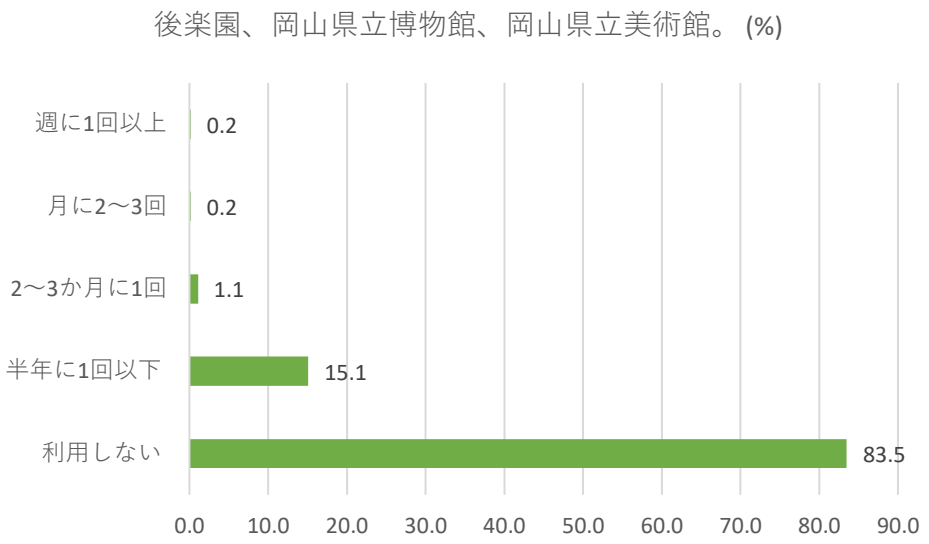
調査時点（2014 年 10 月 1 日）時点における、各学部・学科、年次別の学生数（休学者を除く）は表に示すとおりである。調査票を提出した学生は 449 人であった。なお、大学院生については、数が少なくプライバシーの確保が困難であること、および学部・学科の学生と一律に比較することが困難であることにより、調査対象から除外した。今回の回答率は約 95%であり、前回の約 40%より大幅に上昇した。これにより、調査の信頼性は大きく向上したと判断できる。




げんき広場にいみ (%)
週に1回以上
3.1
月に2～3回
4.2
2～3か月に1回
8.4
半年に1回以下
16.2
利用しない
68.1
0.0
10.0
20.0
30.0
40.0
50.0
60.0
70.0
80.0


新見美術館 (%)
週に1回以上
0.2
月に2～3回
0.6
2～3か月に1回
3.1
半年に1回以下
21.9
利用しない
74.2
0.0
10.0
20.0
30.0
40.0
50.0
60.0
70.0
80.0

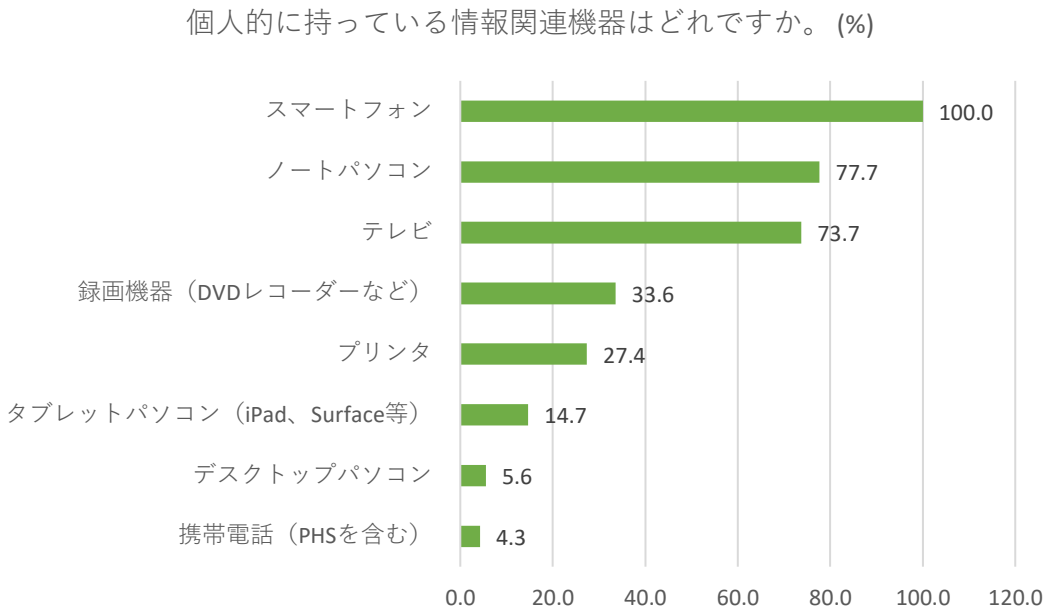

大原美術館 (%)
月に2～3回
0.2
2～3か月に1回
0.2
半年に1回以下
8.1
利用しない
91.6
0.0
20.0
40.0
60.0
80.0
100.0


後楽園、岡山県立博物館、岡山県立美術館。 (%)
週に1回以上
0.2
月に2～3回
0.2
2～3か月に1回
1.1
半年に1回以下
15.1
利用しない
83.5
0.0
10.0
20.0
30.0
40.0
50.0
60.0
70.0
80.0
90.0

情報通信関係

所有している情報関連機器

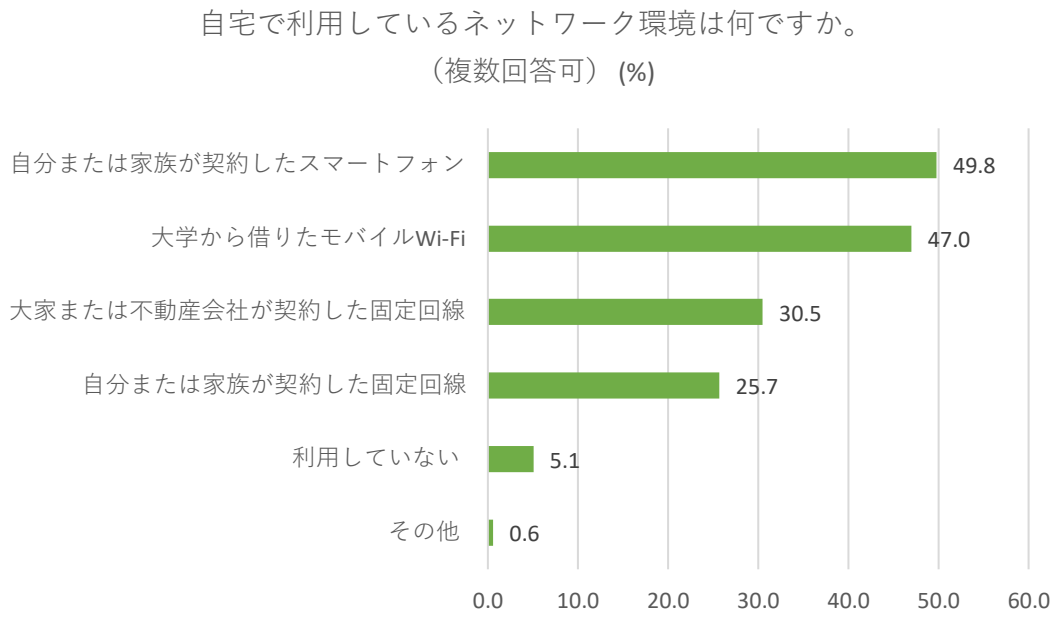
情報関連機器で個人的に持っているものは、「スマートフォン」が 100.0%、「ノートパソコン」が 77.7%、「テレビ」が 73.7%と多かった。一方で、「録画機器」は半分以下の 33.6%、「プリンタ」が 27.4%と少なかった。



利用しているネットワーク環境

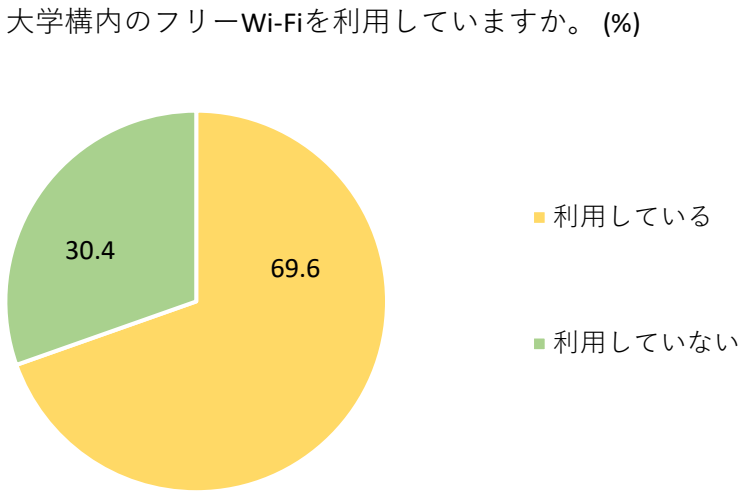
最も多かった回答は、「自分または家族が契約したスマートフォン（キャリア回線）」で、49.8%の学生が利用していた。次いで、「大学から借りたモバイル Wi-Fi（キャリア回線）」の利用が 47.0%であった。「利用していない」と回答した学生も 5.1%いた。

前回の調査と比較すると、「自分または家族が契約したスマートフォン（キャリア回線）」を利用している割合が減少しているが、これは大学からのモバイル Wi-Fi の貸与が要因として推察される。



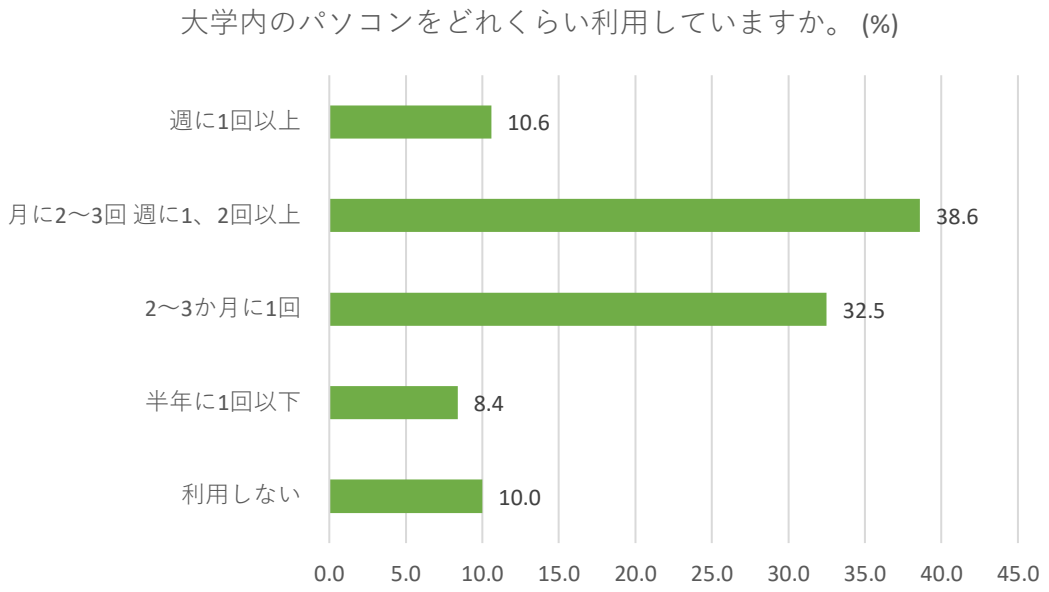
大学構内のフリーWi-Ｆｉの利用状況

大学構内のフリーWi-Fi を利用している学生は 69.6%と、全体の約7割を占めていることが分かった。



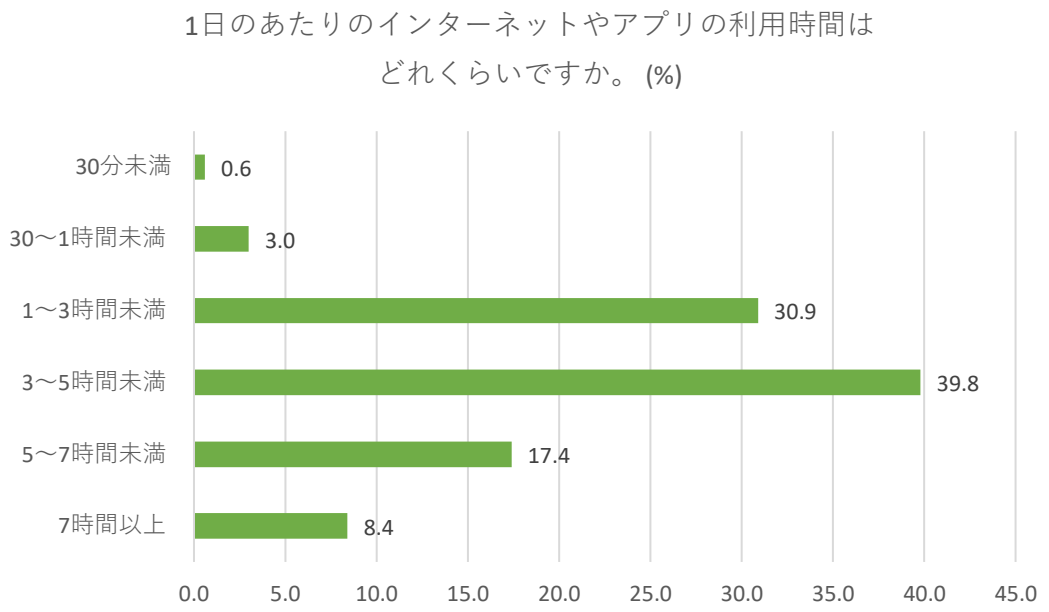
学内パソコンの利用状況

学内パソコンの利用状況は、「月に2～3回、週に1・2回以上」と回答した学生が 38.6%と最も多く、次いで「2～3か月に1回」が 32.5%であった。「利用しない」と回答した学生は全体の 10.0%であった。



インターネット・アプリの利用時間

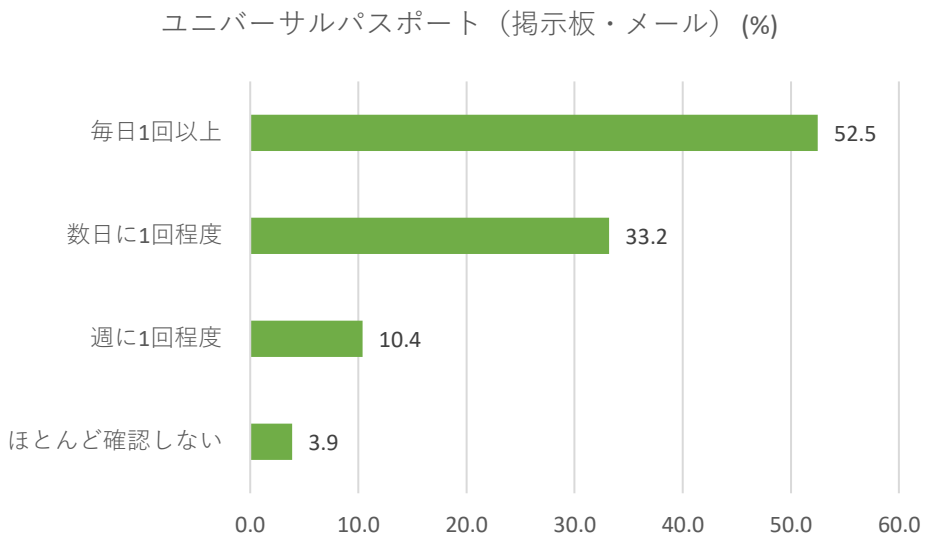
最も多かった回答は「3～5時間未満」で、39.8%であった。次いで「1～3時間未満」が 30.9%となっており、合わせて全体の約7割を占めた。これは前回の調査とほぼ同様の結果である。「7 時間以上」と長時間利用している学生も 8.4%いた。

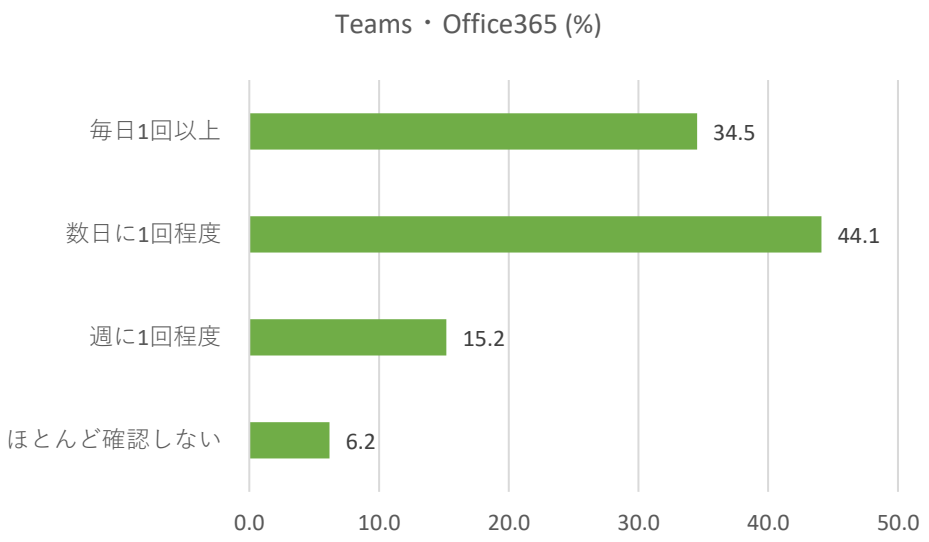


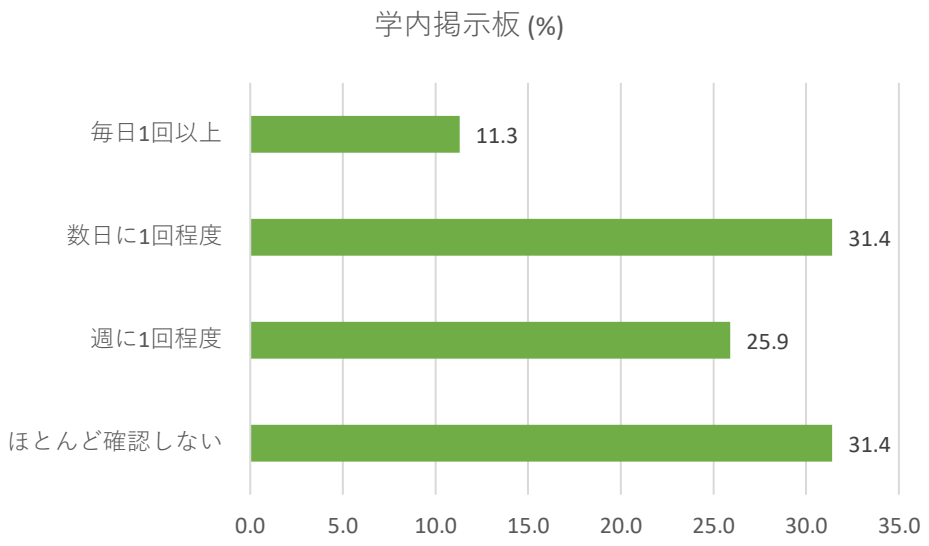
学内情報の確認頻度

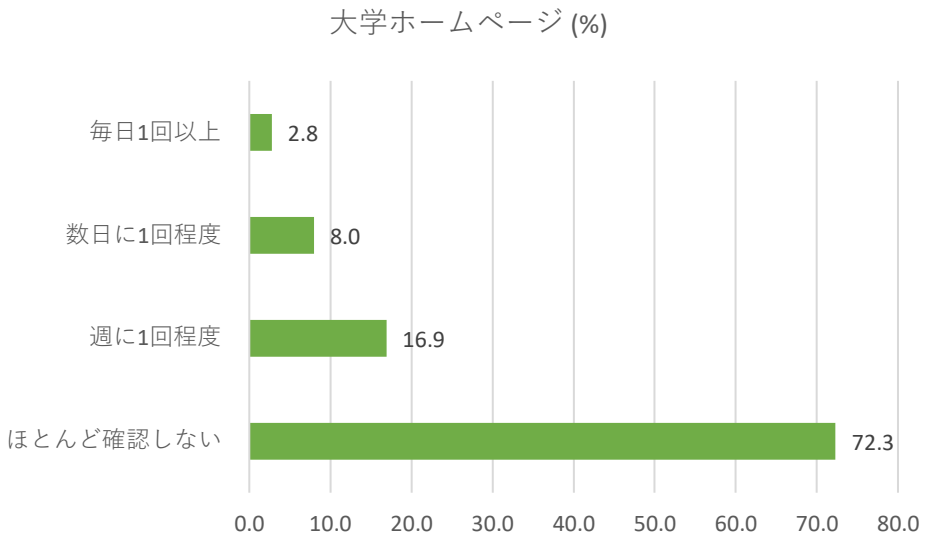
ユニバーサルパスポート（掲示板・メール）の確認頻度は、「毎日１回以上」が最も多く、52.5%であった。Teams（office365）の確認頻度は、「数日に1回程度」が最も多く44.1%で、次いで「毎日１回以上」が 34.5%であった。ユニバーサルパスポートや Teams をほとんど確認しない学生も、1割以下ではあるが存在した。

学内掲示板の確認頻度は、「数日に1回程度」と「ほとんど確認しない」が同割合で最も多く、31.4%であった。大学ホームページの確認頻度は、「ほとんど確認しない」が 72.3%と最も多く、過半数を占めていた。



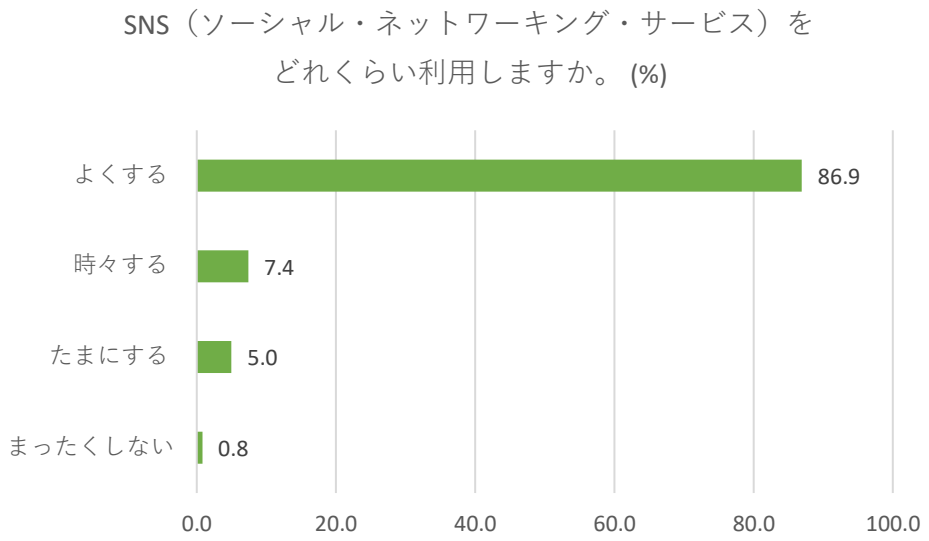



学内掲示板 (%)
毎日1回以上
11.3
数日に1回程度
31.4
週に1回程度
25.9
ほとんど確認しない
31.4
0.0
5.0
10.0
15.0
20.0
25.0
30.0
35.0


大学ホームページ (%)
毎日1回以上
2.8
数日に1回程度
8.0
週に1回程度
16.9
ほとんど確認しない
72.3
0.0
10.0
20.0
30.0
40.0
50.0
60.0
70.0
80.0

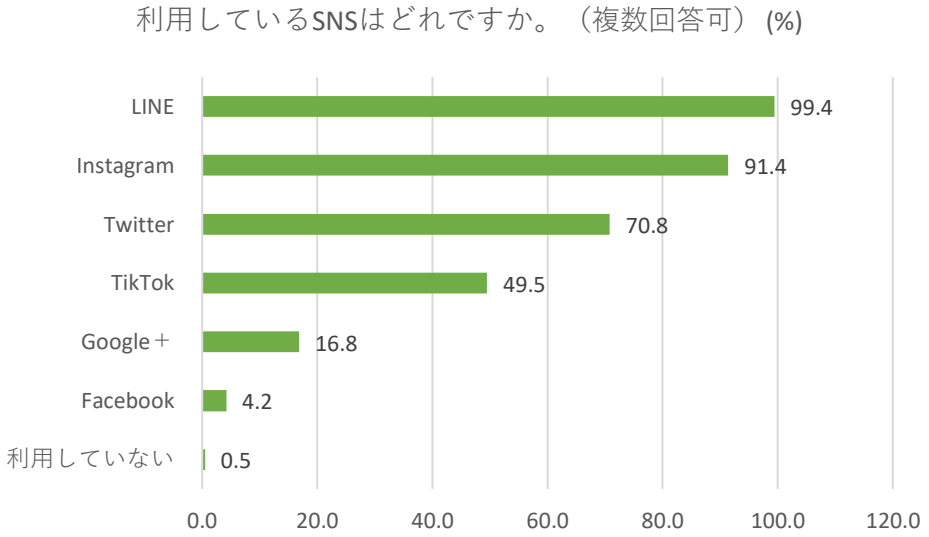
SNS の利用頻度

9割以上の学生が SNS を利用しており、そのうち「よくする」と回答した学生が最も多く、86.9%であった。「まったくしない」と回答した学生は、全体の 0.8%であった。



利用している SNS の種類

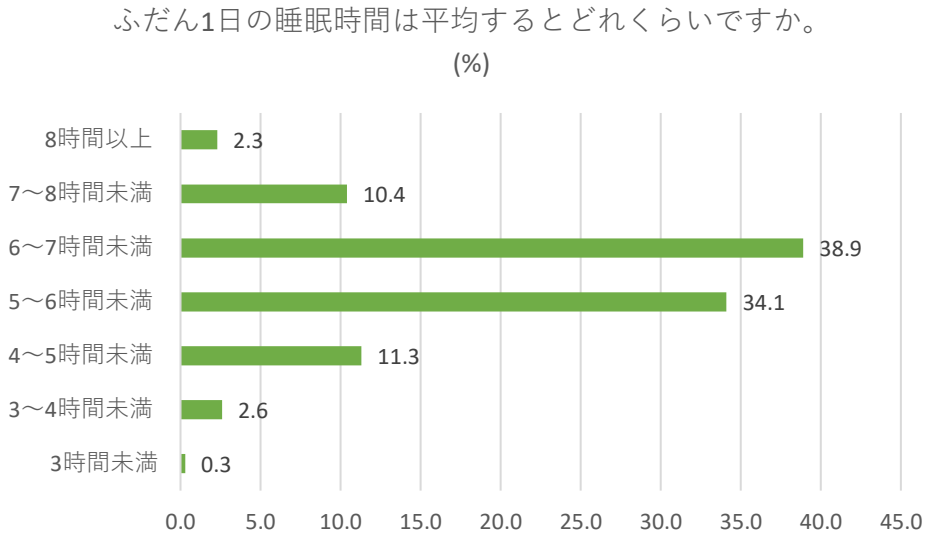
最も多かった回答は LINE で、99.4%の学生が利用していた。二番目に多かった回答は Instagram で 91.4%、次いで Twitter が 70.8%であり、前回の調査とほぼ同様の結果であった。今回の調査から追加された Tik Tok は、約半数の学生が利用していた。SNS を利用していないと回答した学生は、0.5%であった。



日常生活等

睡眠時間

「6～7 時間未満」が 38.9%と最も多く、次いで「5～6 時間未満」が 34.1%、「4～5 時間未満」が 11.3%であった。また、「7～8 時間未満」が 10.4%であったのに対し、「3～4 時間未満」が 2.6%、「3 時間未満」が 0.2%と睡眠時間の短い学生もいた。



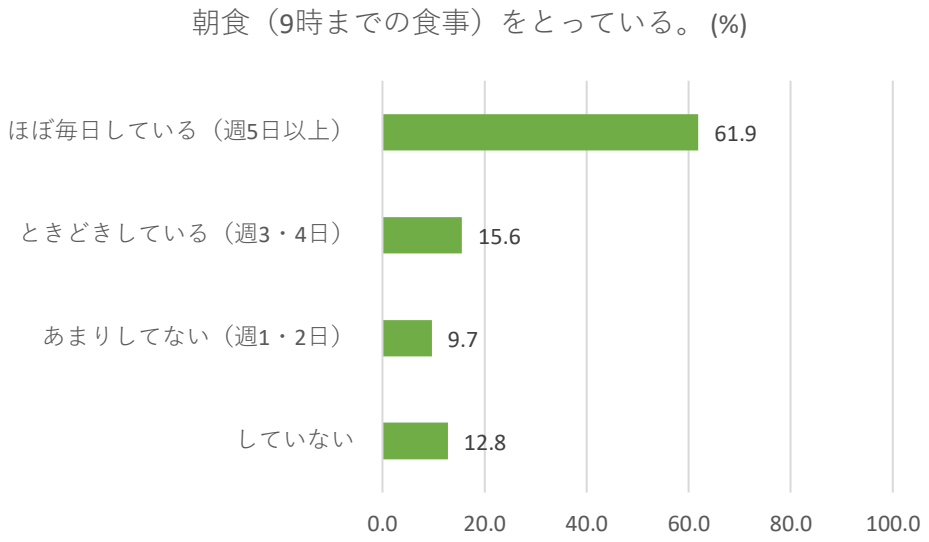
食生活の状況

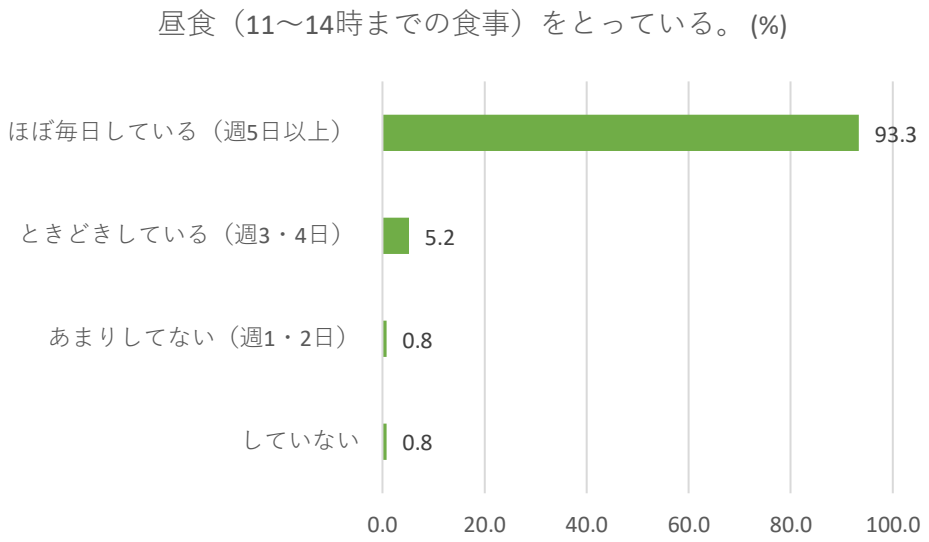
9 時までの朝食については、「ほぼ毎日している（週 5 日以上）」が最も多く 61.9%であった。次いで「ときどきしている（週 3･4 日）」が 15.6%であったが、「あまりしていない（週 1･2 日）」が 9.7%、「していない」も 12.8%あった。

11～14 時の昼食については、「ほぼ毎日している（週 5 日以上）」が 93.3%、17 時以降の夕食についても、「ほぼ毎日している（週 5 日）」が 88.3%と最も多かった。

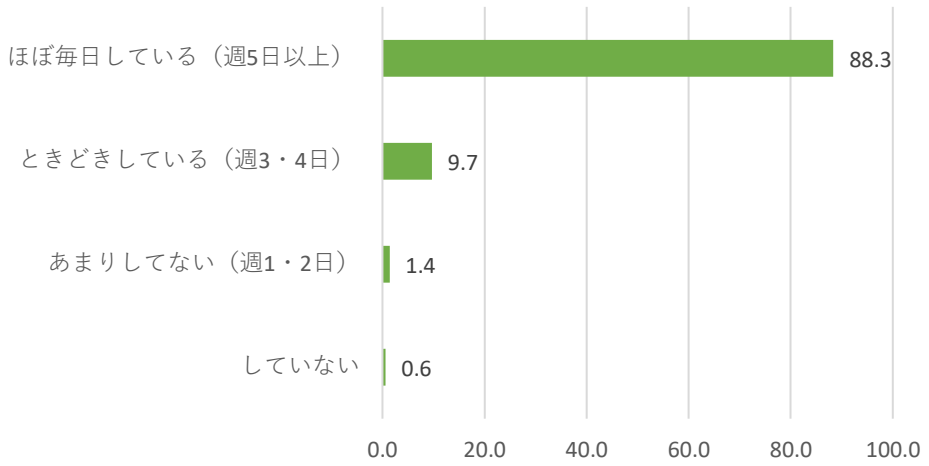
栄養バランスのとれた食事については、「ときどきしている（週 3･4 日）」が 40.7%と最も多く、次いで「あまりしていない（週 1･2 日）」が 26.6%、「ほぼ毎日している（週 5 日）」は 23.3%、「していない」も 9.3%の回答があった。

自炊（調理済み食品を除く）については、「ほぼ毎日している（週 5 日以上）」が 37.6%、「ときどきしている（週 3･4 日）」が 32.6%、「あまりしていない（週 1･2 日）」が 18.9%であり、「していない」も 11.0%の回答があった。

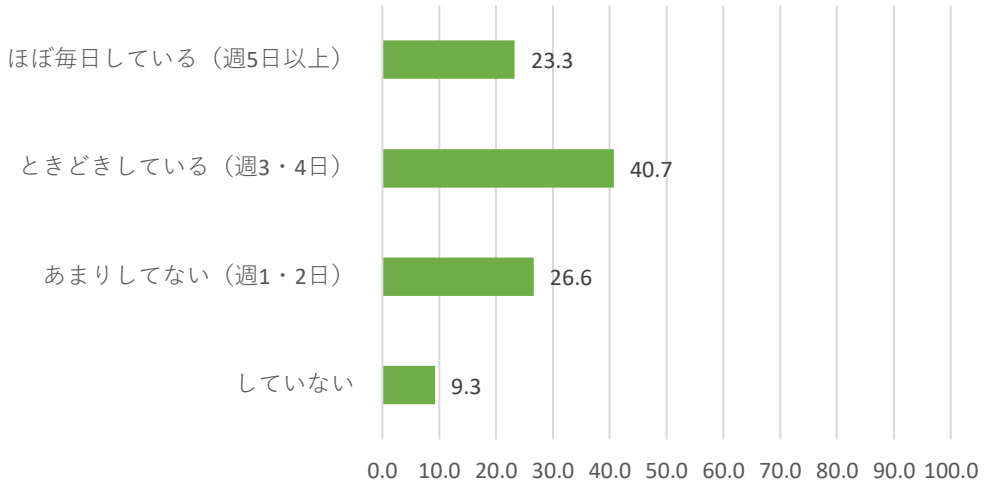


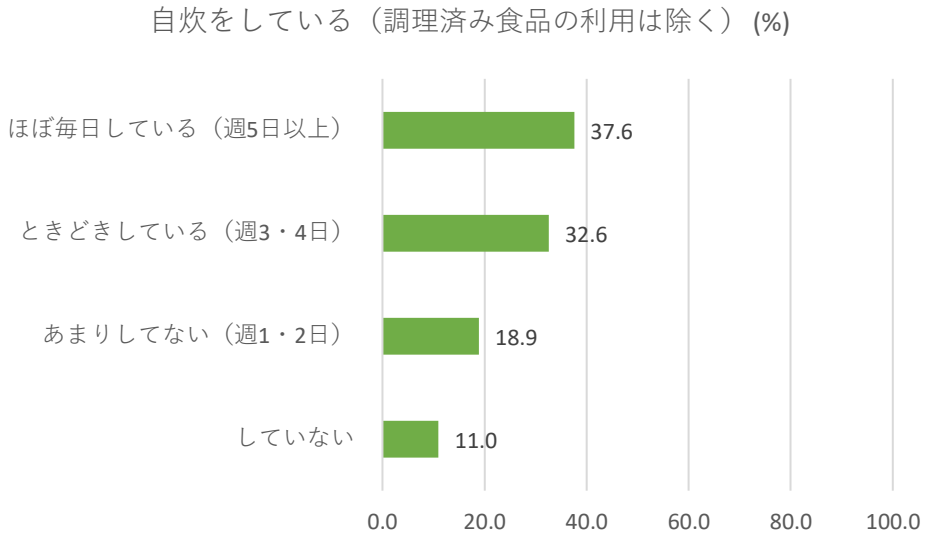


夕食（17時以降の食事）をとっている。 (%)



栄養バランスのとれた食事をしている。 (%)

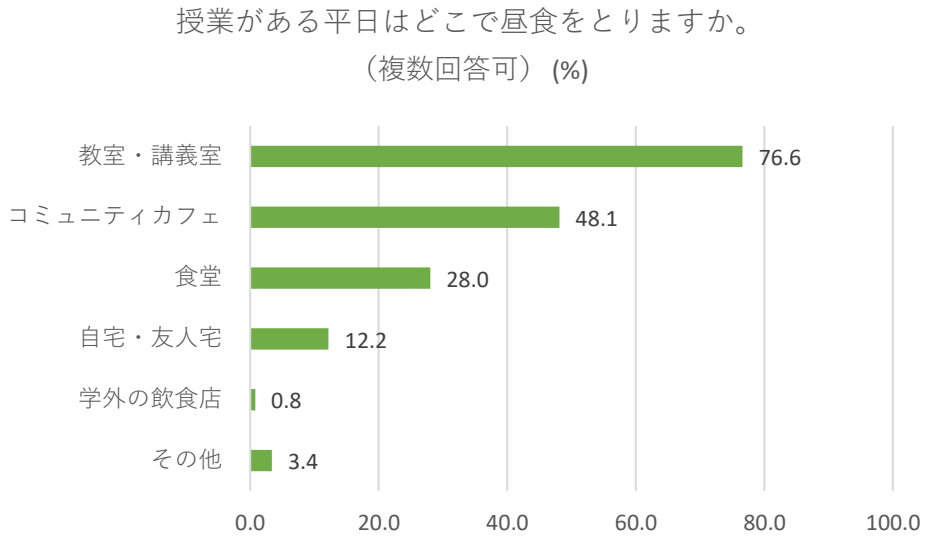




昼食をとる場所

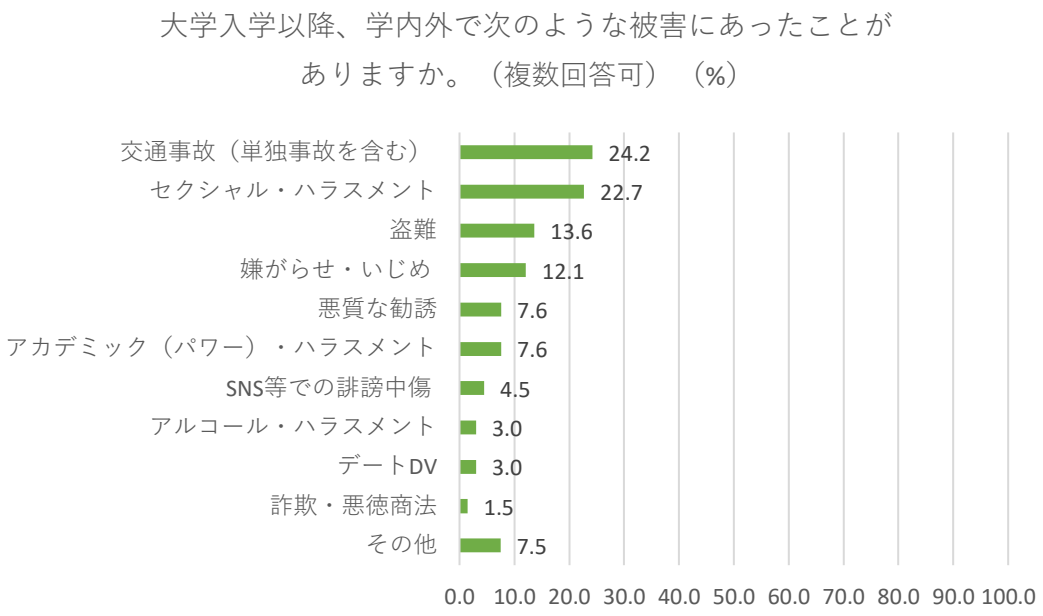
授業がある平日の昼食をとる場所について、学内では「教室・講義室」が 76.6%で最も多く、次いで「コミュニティカフェ」が 48.1%、「食堂」が 28.0%であった。

学外では、「自宅・友人宅」が 12.2%であった。



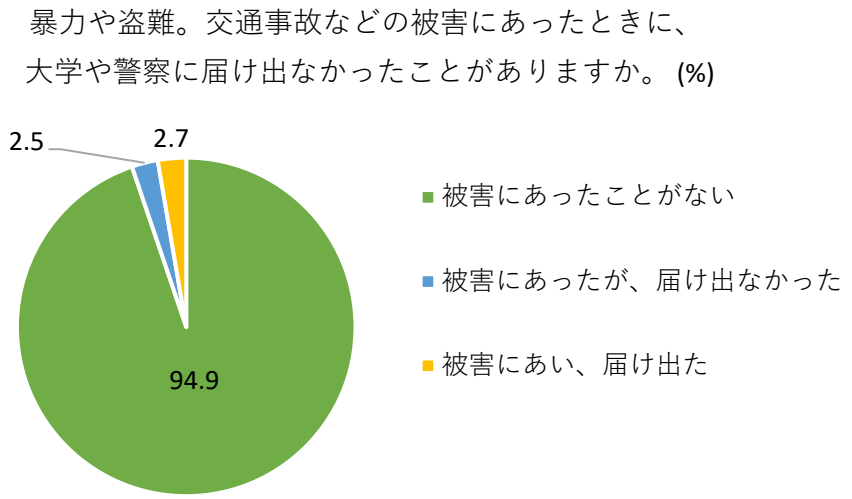
学内外での被害経験

「交通事故（単独事故を含む）」（16 件）が最も多く、次いで「セクシャル・ハラスメント」（15 件）であった。その他に、「盗難」（9 件）、「嫌がらせ・いじめ」（8 件）、「アカデミック（パワ）・ーハラスメント」（5 件）、「悪質な勧誘（長時間にわたる勧誘、不退去、強引な勧誘）」（5 件）などの回答があった。



被害の届け出

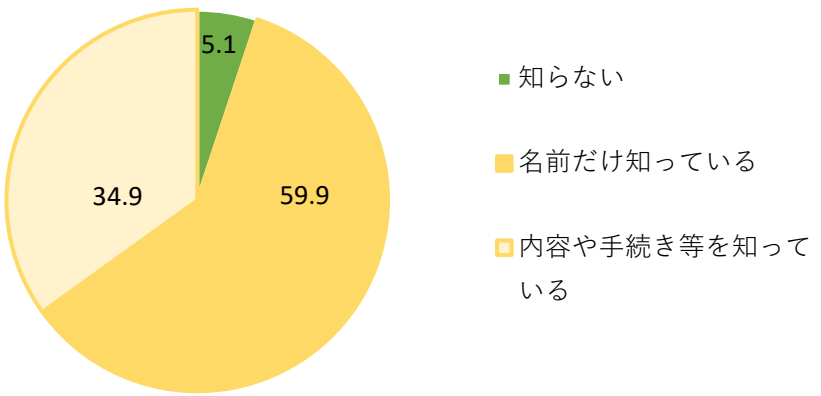
「被害にあったことがない」（94.9%）が最も多かったが、「被害にあったが、届け出なかった」（2.5%）、「被害にあい、届け出た」（2.7%）という回答もあった。



クーリングオフ制度の認知度

「名前だけ知っている」が 59.9%と最も多く、「内容や手続きを知っている」も 34.9%であった。一方、「知らない」という回答も 5.1%あった。

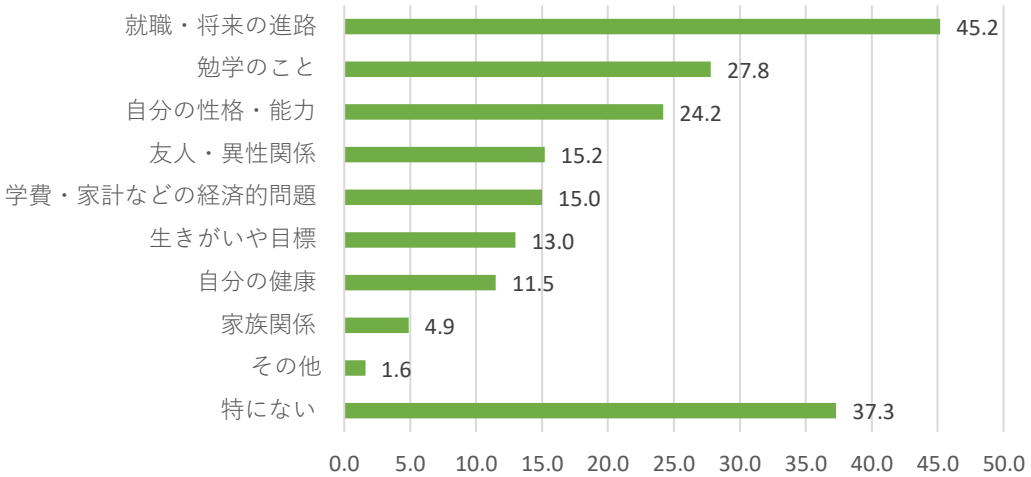
クーリングオフ制度を知っていますか。 (%)



悩みの種類

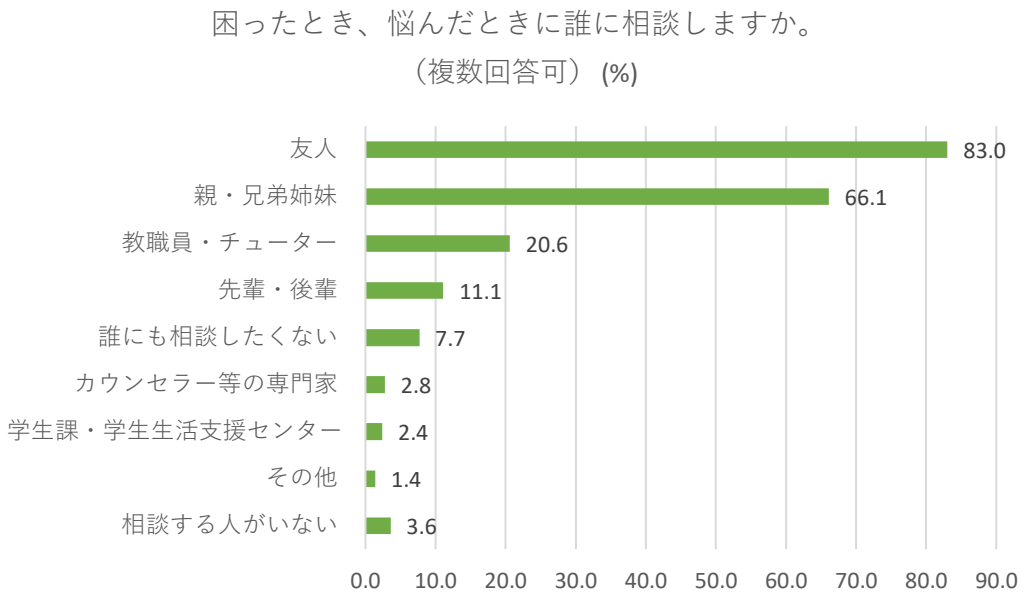
「就職・将来の進路」(45.2%)が最も多く、次いで「特にない」(37.3%)であった。その他に「勉学のこと」(27.8%)、「自分の性格・能力」(24.2%)、「友人・異性関係」(15.2%)、「学費・家計などの経済的問題」(15.0%)、「生きがいや目標」(13.0%)、「自分の健康」(11.5%)、「家族関係」(4.9%)という回答もあった。

今、悩んでいることがありますか。
それはどのような内容ですか。（複数回答可） (%)



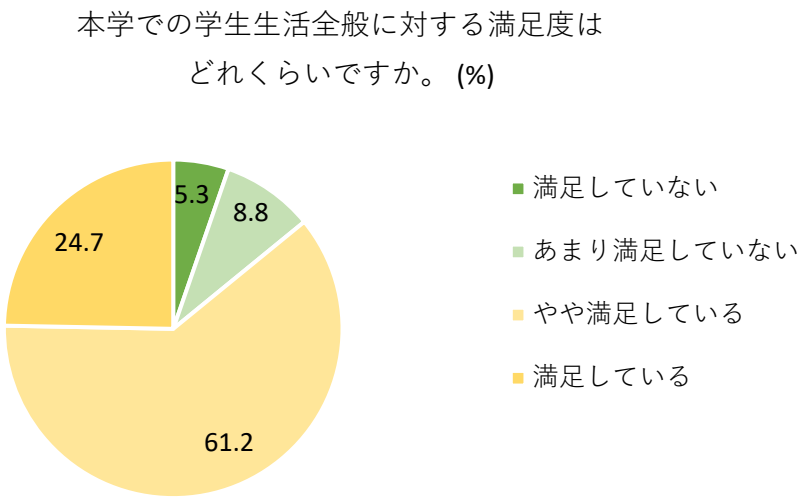
悩みの相談相手

「友人」(83.0%)が最も多く、次いで「親・兄弟姉妹」(66.1%)であった。その他に「教職員・チューター」(20.6%)、「先輩・後輩」(11.1%)などの回答もあった。また、「誰にも相談したくない」(7.7%)、「相談する人がいない」(3.6%)という回答もあった。



学生生活全般に対する満足度

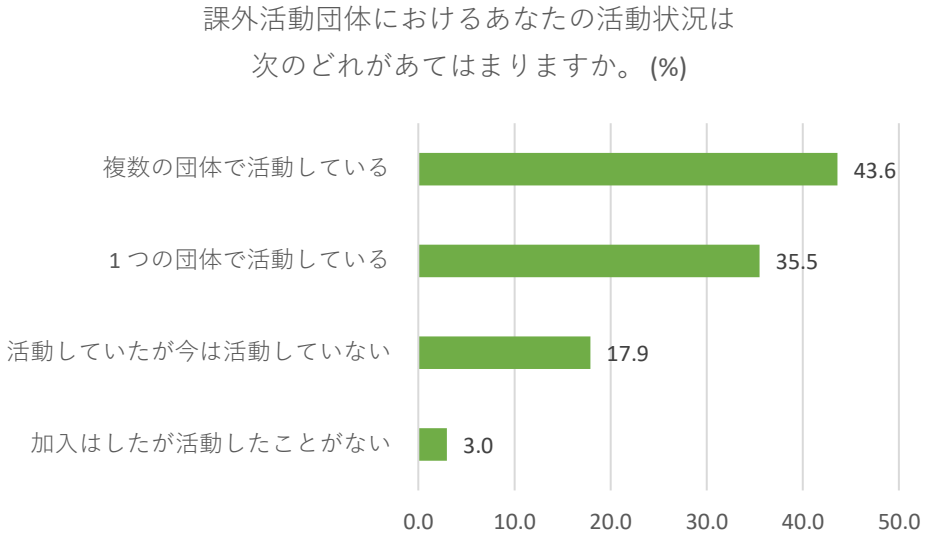
「やや満足している」(61.2%)が最も多く、次いで「満足している」(24.7%)であったが、「あまり満足していない」(8.8%)、「満足していない」(5.3%)という回答もあった。



課外活動関係

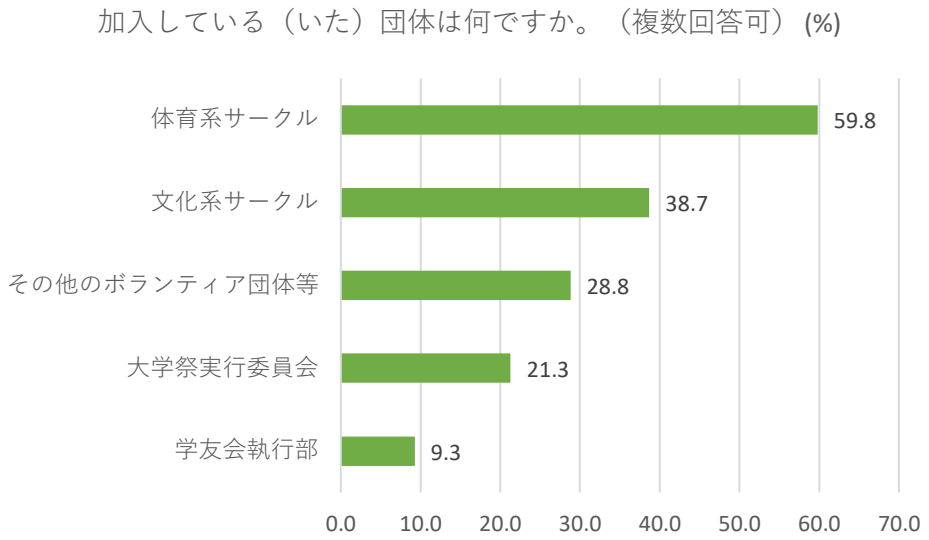
課外活動団体の加入状況

課外活動に「加入している」と回答した学生は全体の 42.9%であり、「加入していないし、今後も加入するつもりはない」と回答した学生は 37.0%だった。



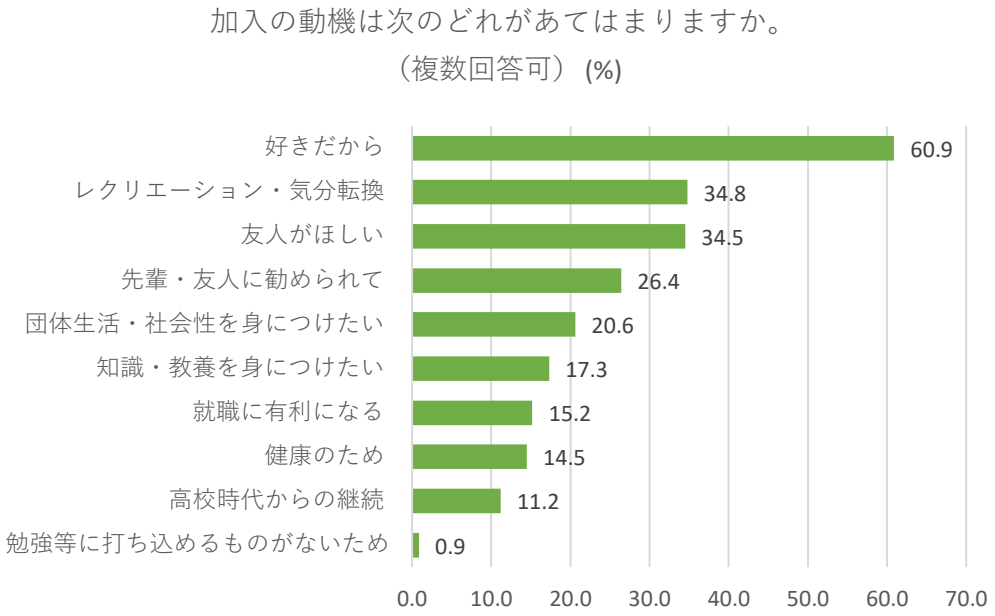
加入している課外活動団体

課外活動に加入している学生の所属団体については、全体で「体育系サークル」が最も多く 59.8%であった。次いで、「文科系サークル」で 38.7%、3 番目は「その他のボランティア団体等」で 28.8%であった。



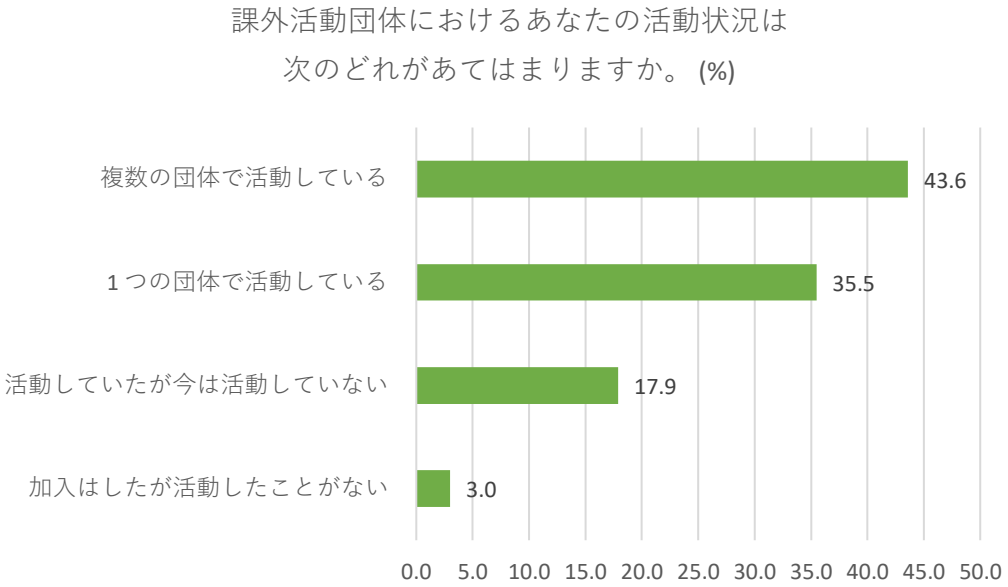
課外活動団体への加入動機

加入動機について、全体で「好きだから」と回答した割合が最も高く 60.9%であった。次いで「レクリエーション・気分転換」が 34.8%、「友人がほしい」が 34.5%、「先輩・友人に勧められて」が 26.4%であった。



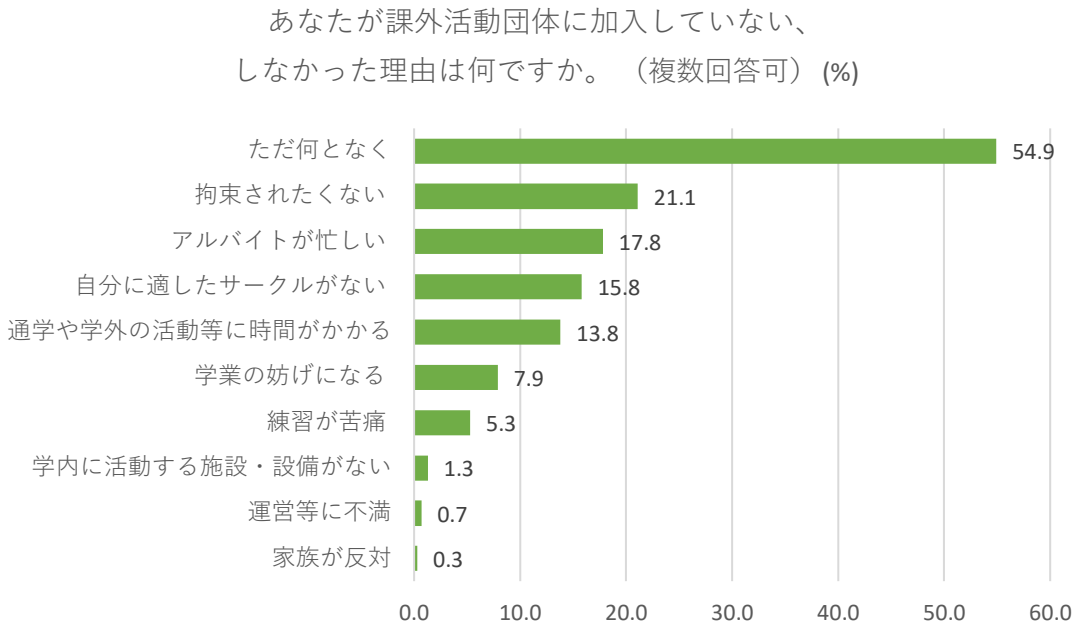
課外活動団体での活動状況

活動状況について、「複数の団体で活動している」と回答したのが 43.6%と最も多く、次いで「1 つの団体で活動している」という回答は 35.5%であった。



課外活動団体に加入しない理由

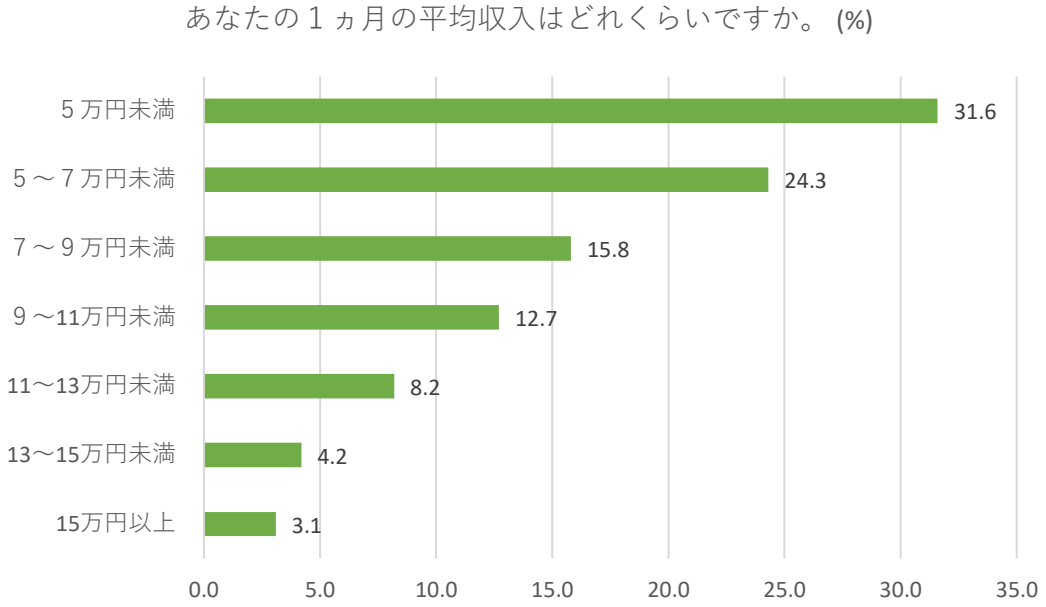
加入していない理由をみると、「ただ何となく」と回答した学生が 54.9%と最も多い。理由を挙げた回答に着目すると、「拘束されたくない（21.1%）」、「アルバイトが忙しい（17.8%）」、「自分に適したサークルがない（15.8%）」等の理由が挙がった。



生活費および奨学金

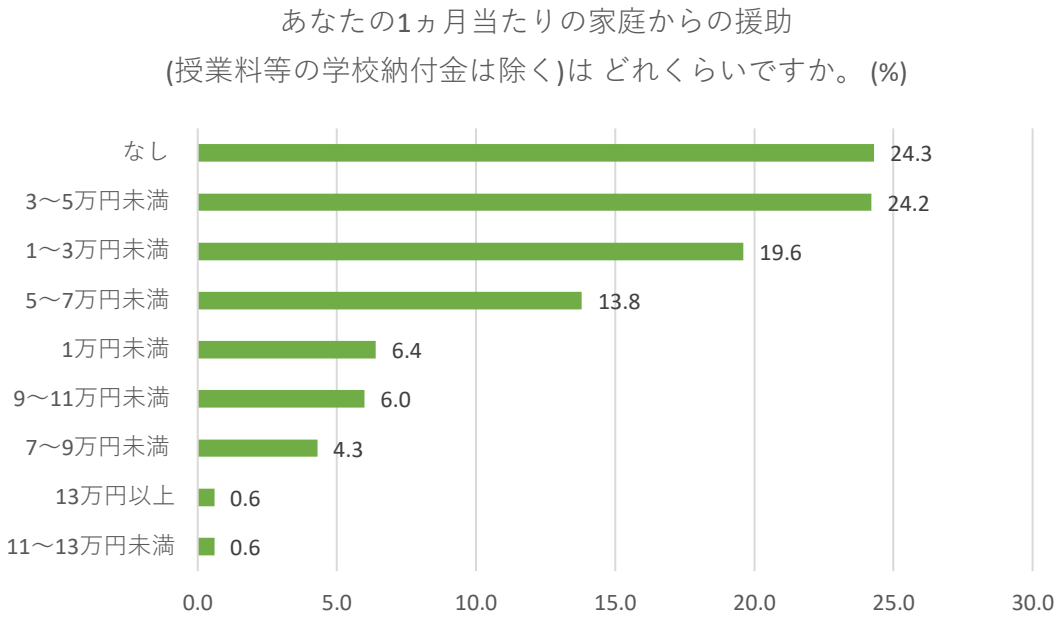
1 か月の収入

調査時点（2022 年 10 月 1 日）時点における、調査票を提出した学生は 613 人であった。仕送り・アルバイト・奨学金（授業料等の学校納付金を除く）を合わせた学生の平均収入は、全体の 31.6%が 5 万円未満であった。次いで 5 万円～7 万円が 24.3%であった。最も多い収入では、15 万円以上が 3.1%であった。前回の調査(2019 年)より、1 か月の収入が減少していた。新型コロナ感染症の影響が考えられる。



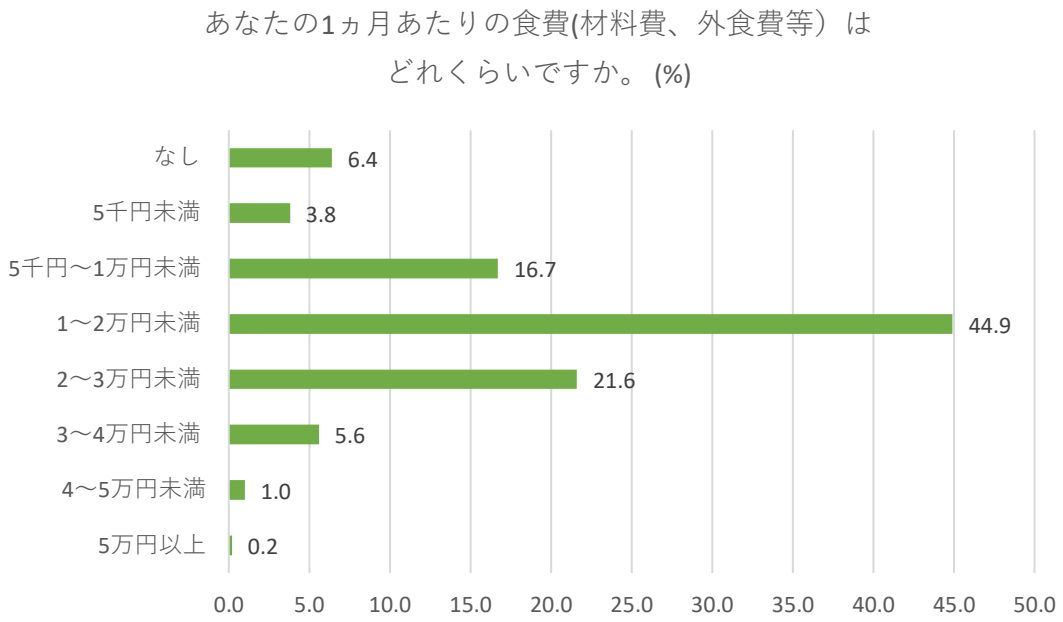
家庭からの援助額

家庭からの援助(授業料等の学校納付金は除く)は、全体で 24.2%が「3～5 万円未満」であった。また、「ない」という回答は全体で 24.3%であった。次いで、「1～3 万円」が 19.6%であった。学生は、家庭からの仕送りが少なく、アルバイトや奨学金等で生活していることが伺える。



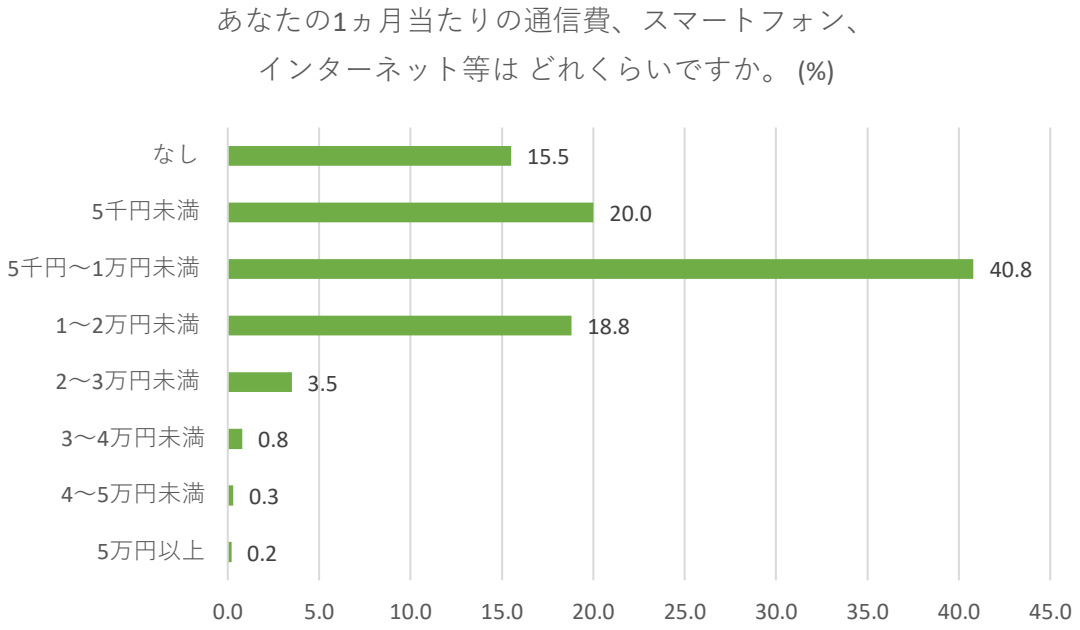
1 か月あたりの食費

1ヵ月あたりの食費(材料費、外食費等)について、全体の 44.9%が「1～2 万円未満」と回答した。次いで、「2～3 万円未満」であった。6 万円以上はみられなかった。



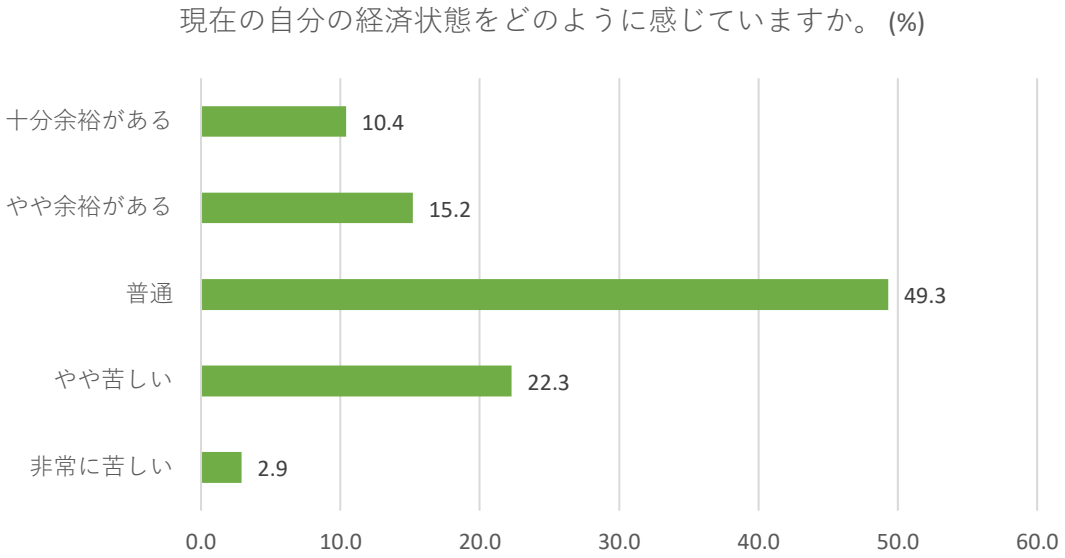
1 か月あたりの通信費

1ヵ月あたりの通信費について、全体の 40.8%が「5 千円～1 万円未満」と回答した。次いで、「5 千円未満」であった。「なし」は 15.5%であった。



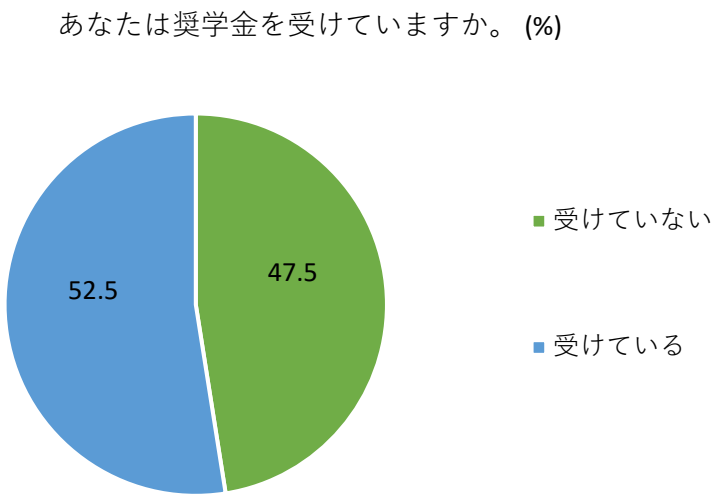
現在の経済状態

経済状態について、全体の 49.3%の学生が「普通」と回答した。22.3%が「やや苦しい」と回答し、2.9%が「非常に苦しい」と回答した。一方、25.6%t@「余裕がある」「非常に余裕がある」と回答した。



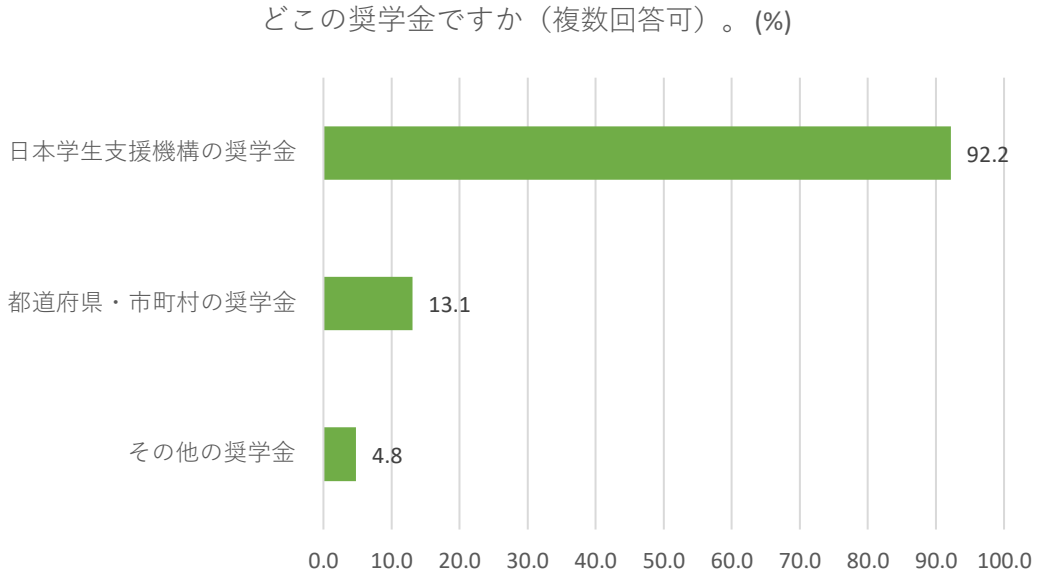
奨学金受給の有無

全体の 52.5%が奨学金を受けていた。



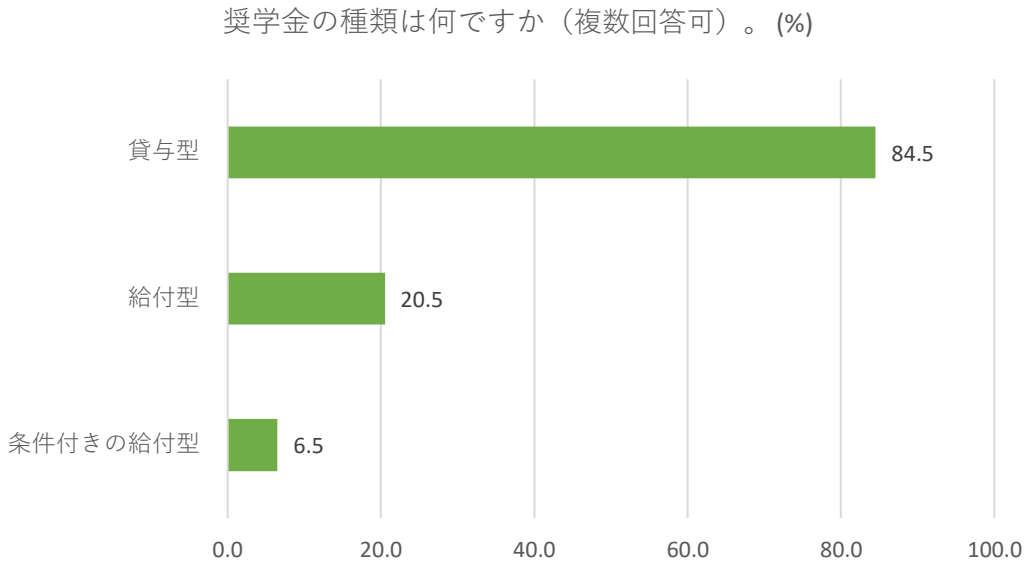
どこの奨学金か

全体（奨学金受給者）の内 92.2%の学生が日本学生支援機構の奨学金を受給していた。また、13.1%の学生が都道府県・市町村の奨学金を受給していた。



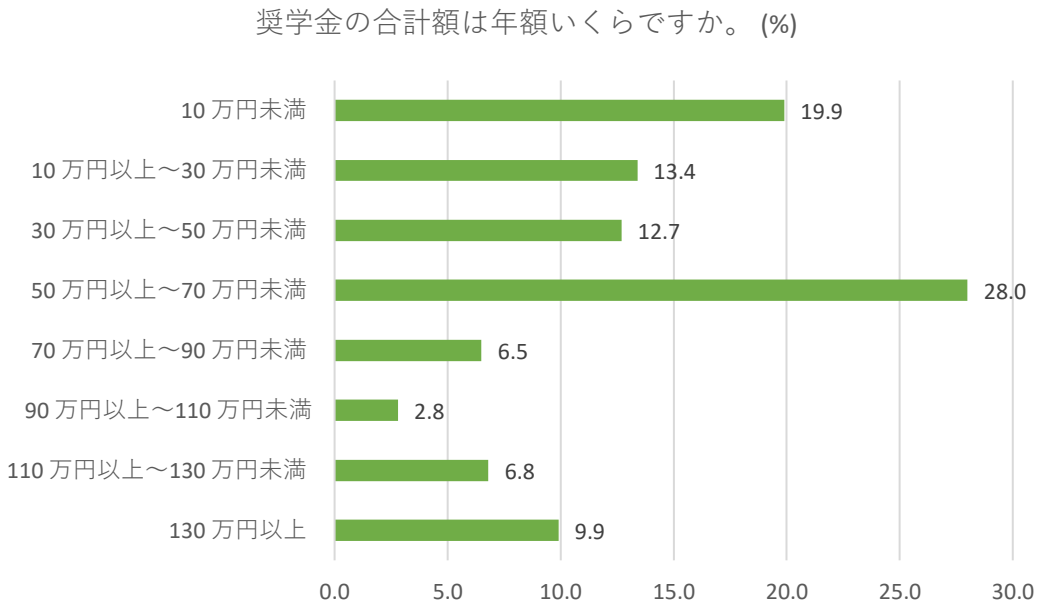
奨学金の種類

全体（奨学金受給者）の内 84.5%の学生が貸与型を受給していた。条件付き給付型は6.5%、であった。



奨学金の合計額

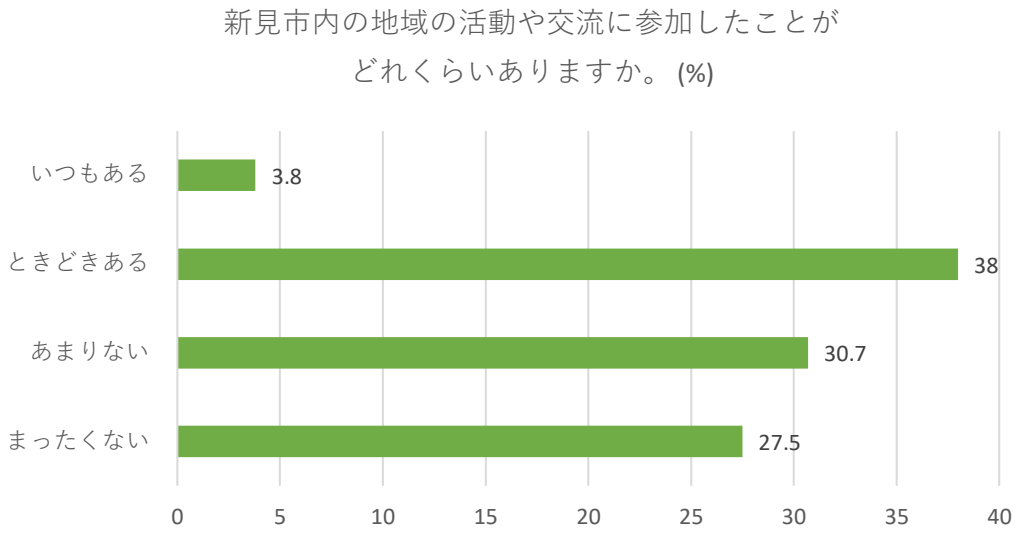
全体で最も多いのは 28.0%が「年間 50 万円以上～70 万円未満」の奨学金を受給していた。次いで、19.9%が「年間 10 万円未満」であった。また、9.9%の学生が年額 130 万円以上の奨学金を受給していた。



地域に関する意識

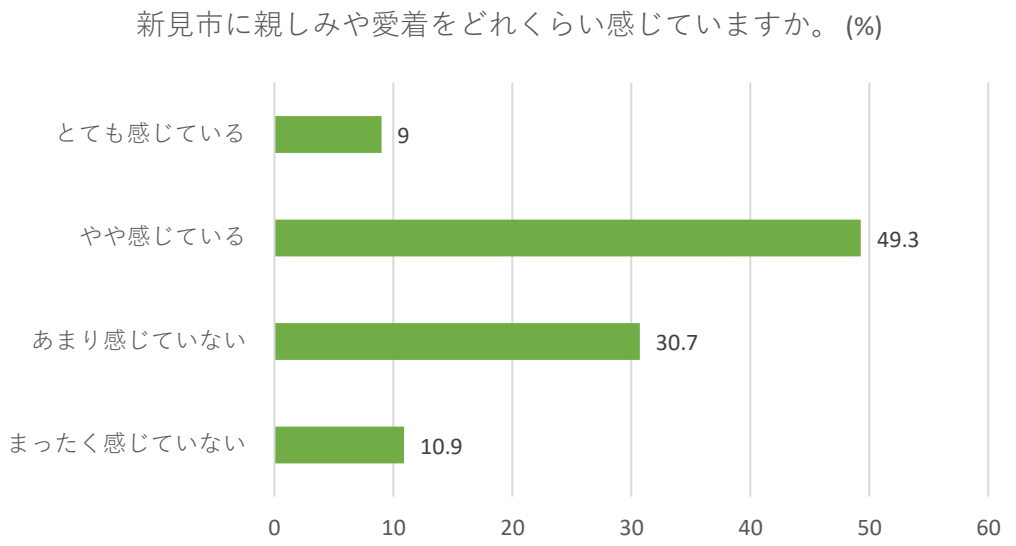
地域の活動や交流への参加

新見市内の地域の活動や交流への参加頻度について、「いつもある」と回答した学生は3.8%、「ときどきある」と回答した学生は 38.0%であった。学生の約 4 割が新見市内の地域の活動や交流に参加していることが明らかとなった。



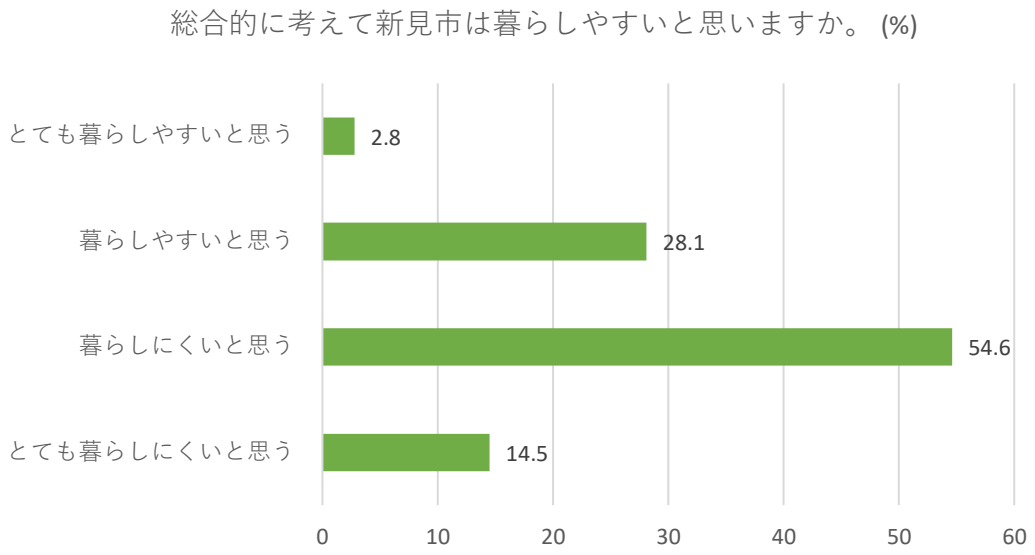
新見市に対する愛着

大学が位置する新見市に対して、親しみや愛着を「とても感じている」と回答した学生は9%、「やや感じている」と回答した学生は 49.3%であった。学生の約 6 割が親しみや愛着を感じていることが明らかとなった。



新見市は暮らしやすいか

新見市の暮らしやすさについて、「とても暮らしやすいと思う」と回答した学生は 2.8%、「暮らしやすいと思う」と回答した学生は 28.1%であった。学生の約 3 割が新見市を暮らしやすいまちであると認識していた。しかし、2019 年の前回調査（同 42.8%）と比べると、その割合は 10%以上低下している。



あとがき

学生生活実態調査は、2001 年、2006 年、2014 年、2019 年に実施し、今回で 5 回目の調査である。今年度は、2019 年に全 3 学科が 4 年制大学へ移行してから初めての調査となった。

学生の出身県をみると、岡山県内からの学生が増加傾向にある。最も多いのが、中国地方出身者であり、次いで四国地方や近畿地方の出身者であった。一方、少数ではあるが関東、東北、北海道、沖縄と学生の出身地域が全国各地に広がってきている。

そのため、多くの学生が市内のアパートに住んで折、通学形態は、徒歩または自転車が多いが、市外からの学生が通学しやすいように始業時間の変更をしたこともあり、電車等を利用した自宅通学生も徐々に増えてきている。この傾向は、前回の調査と同様であった。

アルバイトに関しては、前回調査と同様、半数以上の学生が「定期的・継続的」にアルバイトを行っていた。特に「生活費」のためにアルバイトをしている学生が前回の調査よりやや増加傾向にあることが分かった。一方、学修時間については、「2 時間未満」が最も多く、前回調査結果と同様であった。課外活動も体育系サークルに参加するなど、大学生活が充実しているように思われる。今後も学業との両立ができるよう、支援を継続していく必要がある。

また、社会的に ICT 技術の躍進に伴い、学生にとっての情報関連については、スマートフォンやノートパソコンなどの所持率が高く、簡単に情報が入手できるようになっている。一方、インターネットの活用や SNS の利用などの社会問題も多数挙がっており、今後も継続して学生へインターネット等を通じての犯罪などに巻き込まれないように注意喚起を行っていく必要がある。

学生たちが安全・安心した大学生活を送ることができるように、今後も教職員はもちろん、警察署や地域の方々との連携を図り、学生ファーストの大学を目指していきたいと考える。

最後に、本調査にご協力をいただきました学生および教職員の皆様に深くお礼を申し上げます。

学生生活実態調査代表者

学　　長　公文　裕巳

質問紙作成・集計・報告書執筆

学生生活支援センター

センター長　栗本　一美

学生部　　斎藤　健司　（学生部長）　　矢嶋　裕樹　（学生部次長）

委　　員

立浪　朋子　（健康保育学科）　　広瀬　綾子　（健康保育学科）

安田　陽子　（看護学科）　　難波　香　（看護学科）

泉　宗孝　（地域福祉学科）　　岸本　由梨枝　（地域福祉学科）

吉川　国夫　（学生課）　　古屋　勅　（学生課）

上田　千賀子　（学生課）

集計表

あなたの所属する学部または学科はどこですか。（%）

健康保育学科	203 (31.5)
看護学科	258 (40.0)
地域福祉学科	172 (26.7)
助産学専攻科	5 (0.8)
大学院看護学研究科	7 (1.1)

あなたの所属する学年、主として受講している年次はどこですか。（%）

１年次	229 (35.6)
２年次	173 (26.9)
３年次	120 (18.6)
４年次	122 (18.9)

あなたの帰省先の市町村の人口は次のどれに相当しますか。（%）

1万人未満	37 (5.8)
1万人以上3万人未満	144 (22.4)
3万人以上5万人未満	92 (14.3)
5万人以上10万人未満	89 (13.9)
10万人以上30万人未満	117 (18.2)
30万人以上50万人未満	76 (11.8)
50万人以上	85 (13.2)
わからない	2 (0.3)

住民票上の住所は新見市ですか。（%）

新見市	200 (31.0)
新見市以外	442 (68.5)
分からない	3 (0.5)

あなたが今住んでいる住居形態は次のどれにあたりますか。（%）

一人暮らし（アパート・マンション等）	529 (81.9)
自宅（家族・親戚と同居）	112 (17.3)
友人などと同居（ルームシェアなど）	4 (0.6)
兄弟と同居	1 (0.2)

今住んでいる住居の情報をどのようにして知りましたか。

大学からの情報提供	146 (26.1)
不動産業者の事務所を訪問	320 (57.2)
不動産業者等のホームページで検索	218 (39.0)
先輩・友人・知人等の紹介	20 (3.6)
情報誌・新聞等の記事や広告	9 (1.6)

今住んでいる住居の部屋の広さの合計は次のどれにあたりますか。（%）

6畳未満	107 (17.7)
6畳以上9畳未満	297 (49.3)
9畳以上	199 (33.0)

今住んでいる住居の家賃（月額）は次のどれにあたりますか。（%）

3.5万円以上4万円未満	72 (13.1)
3万円以上3.5万円未満	27 (4.9)
3万円未満	22 (4.0)
4.5万円以上5万円未満	70 (12.7)
4万円以上4.5万円未満	209 (38.0)
5.5万円以上6万円未満	21 (3.8)
5万円以上5.5万円未満	110 (20.0)
6.5万円以7万円未満	2 (0.4)
6万円以上6.5万円未満	10 (1.8)
7万円以上	7 (1.3)

今住んでいる住居の住み心地は次のどれにあたりますか。（%）

非常に不満	14 (2.3)
やや不満	156 (25.4)
やや満足	278 (45.3)
非常に満足	166 (27.0)

住み心地に不満がある理由を教えてください。（複数回答可）（%）

家賃が高い	176 (41.0)
部屋が狭い	152 (35.4)
設備が良くない	115 (26.8)
通学に不便	86 (20.0)
環境（騒音・日照・臭気等）が悪い	154 (35.9)
通学に不便	19 (4.4)
治安に不安がある	16 (3.7)
隣人等との人間関係	22 (5.1)

主な通学手段はどれですか。(%)

自転車	348 (53.9)
徒歩	185 (28.6)
バス・鉄道などの公共交通機関	66 (10.2)
自動車	42 (6.5)
スクーター（原付）・ミニバイク	5 (0.8)

通学距離はどれくらいですか。(%)

3 km未満	505 (78.4)
3～5 km未満	36 (5.6)
5～10 km未満	11 (1.7)
10～20 km未満	19 (3.0)
20 km以上	73 (11.3)

通学にかかる時間(片道)はどのくらいですか。(%)

30分未満	551 (85.8)
30分以上1時間未満	23 (3.6)
1時間以上2時間未満	49 (7.6)
2時間以上	19 (3.0)

現在アルバイトをしていますか。(%)

大学入学以降、アルバイトをしたがことがない	46 (7.2)
過去に（入学以降に）していたが、現在はしていない	79 (12.3)
不定期・臨時的にしている	67 (10.5)
定期的・継続的にしている	448 (70.0)

現在のアルバイトを始めるにあたって、本学学生課へ届け出を行いましたか。(%)

行わなかった	453 (89.0)
行った	56 (11.0)

アルバイトをする主な理由は何ですか。(%)

小遣い・臨時の支出のため	264 (51.4)
生活費のため	181 (35.2)
社会経験・就職準備のため	52 (10.1)
学費のため	11 (2.1)
頼まれたから・誘われたから	4 (0.8)
運転免許取得の為	1 (0.2)
親に返す為	1 (0.2)

アルバイトはどのようにして見つけていますか。（複数回答可）（%）

学生課・学内掲示板	113 (22.1)
教職員	11 (2.1)
先輩・友人	297 (58.0)
家族・親戚・知人	41 (8.0)
インターネット	146 (28.5)
新聞・雑誌の広告	8 (1.6)
求人情報誌	43 (8.4)
その他	21 (4.2)

現在のアルバイトの職種は何ですか。（複数回答可）（%）

家庭教師・塾講師	18 (3.6)
事務（一般事務、データ入力事務、コールセンターなど）	30 (6.0)
販売（コンビニ・スーパー・量販店等での販売（レジ係を含む）、営業など）	238 (47.8)
飲食業（調理、接客、宅配など）、 軽労働（清掃、警備、包装、配布、製造、調査、イベントスタッフなど）	209 (42.0)
軽労働（清掃、警備、包装、配布、製造、調査、イベントスタッフなど）	48 (9.6)
重労働・危険作業（土木工事、引っ越しスタッフ、倉庫整理など）	5 (1.0)
特殊技能（通訳、翻訳、プログラミング、インストラクターなど）	3 (0.6)
その他	60 (12.0)

アルバイトの１週間の平均従事日数は何日ですか。（%）

１日	60 (11.7)
２日	170 (33.2)
３日	139 (27.1)
４日	44 (8.6)
５日以上	14 (2.7)
不定期	85 (16.6)

継続的にアルバイトに従事している曜日はいつですか。（%）

主に平日	79 (15.9)
主に土曜日と日曜日	127 (25.6)
平日も土曜日・日曜日も	290 (58.5)

1 週間の平均従事時間はどのくらいですか。(%)

2 時間未満	21 (4.2)
2～4 時間未満	78 (15.5)
4～6 時間未満	164 (32.6)
6～8 時間未満	67 (13.3)
8～10時間未満	54 (10.7)
10～12時間未満	26 (5.2)
12～14 時間未満	33 (6.6)
14～18時間	33 (6.6)
18～30 時間	23 (4.6)
31 時間以上	4 (0.8)

あなたのアルバイトの収入は月額でどのくらいですか。(%)

2 万円未満	114 (22.8)
2 万円以上 3 万円未満	117 (23.4)
3 万円以上 4 万円未満	109 (21.8)
4 万円以上 5 万円未満	66 (13.2)
5 万円以上7万円未満	62 (12.4)
7万円以上10万円未満	30 (6.0)
10万円以上	2 (0.4)

学生便覧をどれくらい活用していますか。(%)

活用していない	169 (26.2)
あまり活用していない	257 (39.8)
ときどき活用している	212 (32.8)
活用している	8 (1.2)

シラバス（授業計画）をどれくらい確認していますか。(%)

確認していない	76 (11.8)
あまり確認していない	166 (25.7)
ときどき確認している	350 (54.2)
いつも確認している	54 (8.4)

オフィスアワーをどれくらい活用していますか。(%)

活用していない	469 (72.8)
あまり活用していない	132 (20.5)
ときどき活用している	35 (5.4)
活用している	8 (1.2)

本学学部、学科の３つのポリシーをどれくらい知っていますか。
アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）（%）

まったく知らない	75 (11.6)
あまり知らない	227 (35.2)
やや知っている	298 (46.3)
よく知っている	44 (6.8)

本学学部、学科の３つのポリシーをどれくらい知っていますか。
カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）（%）

まったく知らない	73 (11.3)
あまり知らない	215 (33.3)
やや知っている	315 (48.8)
よく知っている	42 (6.5)

本学学部、学科の３つのポリシーをどれくらい知っていますか。
ディプロマ・ポリシー（卒業・修了認定、学位授与の方針）（%）

まったく知らない	80 (12.4)
あまり知らない	229 (35.6)
やや知っている	285 (44.3)
よく知っている	49 (7.6)

平日1日あたりの平均学習時間、授業、予習、復習等はどれくらいですか。（%）

2時間未満	360 (55.9)
2～4時間未満	99 (15.4)
4～6時間未満	60 (9.3)
6～8時間未満	77 (12.0)
8～10時間未満	33 (5.1)
10～12時間未満	8 (1.2)
12時間以上	7 (1.1)

1週間のうち、予習や復習や課題に取り組む時間はどれくらいですか。（%）

1時間未満	175 (27.3)
1～2時間未満	161 (25.1)
2～4時間未満	153 (23.9)
4～6時間未満	63 (9.8)
6～8時間未満	42 (6.6)
8～11時間未満	21 (3.3)
12時間以上	26 (4.1)

平日1日あたりの大学での平均滞在時間はどれくらいですか。（%）

2時間未満	37 (5.8)
2～4時間未満	47 (7.3)
4～6時間未満	116 (18.1)
6～8時間未満	216 (33.7)
8～10時間未満	176 (27.5)
10～12時間未満	39 (6.1)
12時間以上	10 (1.6)

以下の学内施設の利用頻度はどれくらいですか。
コミュニティカフェ（5号館1階）（%）

利用しない	42 (6.5)
半年に1回以下	40 (6.2)
2～3か月に1回	69 (10.7)
月に2～3回	216 (33.6)
週に1回以上	276 (42.9)

以下の学内施設の利用頻度はどれくらいですか。
イノベーションルーム（5号館1階）（%）

利用しない	428 (66.8)
半年に1回以下	82 (12.8)
2～3か月に1回	48 (7.5)
月に2～3回	57 (8.9)
週に1回以上	26 (4.1)

以下の学内施設の利用頻度はどれくらいですか。
クリエイティブルーム（5号館5階）（%）

利用しない	456 (71.6)
半年に1回以下	79 (12.4)
2～3か月に1回	49 (7.7)
月に2～3回	42 (6.6)
週に1回以上	11 (1.7)

以下の学内施設の利用頻度はどれくらいですか。
ビューラウンジ（5号館5階）（%）

利用しない	312 (48.5)
半年に1回以下	137 (21.3)
2～3か月に1回	97 (15.1)
月に2～3回	68 (10.6)
週に1回以上	29 (4.5)

以下の学内施設の利用頻度はどれくらいですか。
コンピュータ室1、2 (%)

利用しない	76 (11.8)
半年に1回以下	86 (13.4)
2～3か月に1回	188 (29.2)
月に2～3回	225 (35.0)
週に1回以上	68 (10.6)

以下の学内施設の利用頻度はどれくらいですか。
ゼミ室、ICT教室 (%)

利用しない	245 (38.2)
半年に1回以下	100 (15.6)
2～3か月に1回	123 (19.2)
月に2～3回	125 (19.5)
週に1回以上	49 (7.6)

以下の学内施設の利用頻度はどれくらいですか。
附属図書館 (%)

利用しない	61 (9.5)
半年に1回以下	73 (11.4)
2～3か月に1回	165 (25.7)
月に2～3回	250 (38.9)
週に1回以上	93 (14.5)

以下の学内施設の利用頻度はどれくらいですか。
体育館 (%)

利用しない	318 (49.6)
半年に1回以下	112 (17.5)
2～3か月に1回	69 (10.8)
月に2～3回	79 (12.3)
週に1回以上	63 (9.8)

以下の学内施設の利用頻度はどれくらいですか。
トレーニング室 (%)

利用しない	573 (89.4)
半年に1回以下	47 (7.3)
2～3か月に1回	10 (1.6)
月に2～3回	8 (1.2)
週に1回以上	3 (0.5)

以下の学内施設の利用頻度はどれくらいですか。
学生会館 (%)

利用しない	466 (72.6)
半年に1回以下	104 (16.2)
2～3か月に1回	32 (5.0)
月に2～3回	23 (3.6)
週に1回以上	17 (2.6)

以下の学内施設の利用頻度はどれくらいですか。
グラウンド (%)

利用しない	564 (88.4)
半年に1回以下	44 (6.9)
2～3か月に1回	13 (2.0)
月に2～3回	11 (1.7)
週に1回以上	6 (0.9)

以下の学外施設の利用頻度はどれくらいですか。
えきよこ、ゆめラウ新見駅西エリア (%)

利用しない	481 (74.6)
半年に1回以下	55 (8.5)
2～3か月に1回	47 (7.3)
月に2～3回	51 (7.9)
週に1回以上	11 (1.7)

以下の学外施設の利用頻度はどれくらいですか。
げんき広場にいみ (%)

利用しない	438 (68.1)
半年に1回以下	104 (16.2)
2～3か月に1回	54 (8.4)
月に2～3回	27 (4.2)
週に1回以上	20 (3.1)

以下の学外施設の利用頻度はどれくらいですか。
新見美術館 (%)

利用しない	478 (74.2)
半年に1回以下	141 (21.9)
2～3か月に1回	20 (3.1)
月に2～3回	4 (0.6)
週に1回以上	1 (0.2)

以下の学外施設の利用頻度はどれくらいですか。
大原美術館 (%)

利用しない	589 (91.6)
半年に1回以下	52 (8.1)
2～3か月に1回	1 (0.2)
月に2～3回	1 (0.2)

以下の学外施設の利用頻度はどれくらいですか。
後楽園、岡山県立博物館、岡山県立美術館。（%）

利用しない	537 (83.5)
半年に1回以下	97 (15.1)
2～3か月に1回	7 (1.1)
月に2～3回	1 (0.2)
週に1回以上	1 (0.2)

個人的に持っている情報関連機器はどれですか。（%）

スマートフォン	646 (100.0)
携帯電話（PHSを含む）	28 (4.3)
ノートパソコン	502 (77.7)
タブレットパソコン（iPad、Surface等）	95 (14.7)
デスクトップパソコン	36 (5.6)
プリンタ	177 (27.4)
テレビ	476 (73.7)
録画機器（DVDレコーダー、BDレコーダーなど）	217 (33.6)

自宅で利用しているネットワーク環境は何ですか。（複数回答可）（%）

利用していない	33 (5.1)
自分または家族が契約したスマートフォン（キャリア回線）を利用している。	320 (49.8)
自分または家族が契約した固定回線（フレッツ光など）を利用している。	165 (25.7)
大家または不動産会社が契約した固定回線（フレッツ光など）を利用している。	196 (30.5)
大学から借りたモバイルWi-Fi（キャリア回線）を利用している。	302 (47.0)
その他	3 (0.6)

大学構内のフリーWi。Fiを利用していますか。（%）

利用していない	196 (30.4)
利用している	449 (69.6)

大学内のパソコンをどれくらい利用していますか。（%）

利用しない	64 (10.0)
半年に1回以下	54 (8.4)
2～3か月に1回	209 (32.5)
月に2～3回 週に1、2回以上	248 (38.6)
週に1回以上	68 (10.6)

1日のあたりのインターネットやアプリの利用時間はどれくらいですか。（%）

30分未満	4 (0.6)
30～1時間未満	19 (3.0)
1～3時間未満	199 (30.9)
3～5時間未満	256 (39.8)
5～7時間未満	112 (17.4)
7時間以上	54 (8.4)

以下の媒体で掲示。送信される学内情報をどれくらいの頻度で確認しますか。
ユニバーサルパスポート（掲示板・メール）（%）

ほとんど確認しない	25 (3.9)
週に1回程度	67 (10.4)
数日に1回程度	214 (33.2)
毎日1回以上	338 (52.5)

以下の媒体で掲示。送信される学内情報をどれくらいの頻度で確認しますか。
Teams・Office365 (%)

ほとんど確認しない	40 (6.2)
週に1回程度	98 (15.2)
数日に1回程度	284 (44.1)
毎日1回以上	222 (34.5)

以下の媒体で掲示。送信される学内情報をどれくらいの頻度で確認しますか。
学内掲示板 (%)

ほとんど確認しない	202 (31.4)
週に1回程度	167 (25.9)
数日に1回程度	202 (31.4)
毎日1回以上	73 (11.3)

以下の媒体で掲示。送信される学内情報をどれくらいの頻度で確認しますか。
大学ホームページ (%)

ほとんど確認しない	463 (72.3)
週に1回程度	108 (16.9)
数日に1回程度	51 (8.0)
毎日1回以上	18 (2.8)

SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）をどれくらい利用しますか。(%)

まったくしない	5 (0.8)
たまにする	32 (5.0)
時々する	47 (7.4)
よくする	555 (86.9)

利用しているSNSはどれですか。（複数回答可）(%)

利用していない	3 (0.5)
LINE	639 (99.4)
Twitter	455 (70.8)
Instagram	588 (91.4)
Facebook	27 (4.2)
Google＋	108 (16.8)
TikTok	318 (49.5)

ふだん1日の睡眠時間は平均するとどれくらいですか。（%）

3時間未満	2 (0.3)
3～4時間未満	17 (2.6)
4～5時間未満	73 (11.3)
5～6時間未満	220 (34.1)
6～7時間未満	251 (38.9)
7～8時間未満	67 (10.4)
8時間以上	15 (2.3)

ふだんの食生活について、あなたは以下のことをどれくらいしていますか。
朝食（9時までの食事）をとっている。（%）

していない	82 (12.8)
あまりしてない（週1・2日）	62 (9.7)
ときどきしている（週3・4日）	100 (15.6)
ほぼ毎日している（週5日以上）	397 (61.9)

ふだんの食生活について、あなたは以下のことをどれくらいしていますか。
昼食（11～14時までの食事）をとっている。（%）

していない	5 (0.8)
あまりしてない（週1・2日）	5 (0.8)
ときどきしている（週3・4日）	33 (5.2)
ほぼ毎日している（週5日以上）	597 (93.3)

ふだんの食生活について、あなたは以下のことをどれくらいしていますか。
夕食（17時以降の食事）をとっている。（%）

していない	4 (0.6)
あまりしてない（週1・2日）	9 (1.4)
ときどきしている（週3・4日）	62 (9.7)
ほぼ毎日している（週5日以上）	564 (88.3)

ふだんの食生活について、あなたは以下のことをどれくらいしていますか。
栄養バランスのとれた食事をしている。（%）

していない	60 (9.3)
あまりしてない（週1・2日）	171 (26.6)
ときどきしている（週3・4日）	262 (40.7)
ほぼ毎日している（週5日以上）	150 (23.3)

ふだんの食生活について、あなたは以下のことをどれくらいしていますか。
自炊をしている（調理済み食品の利用は除く）（%）

していない	70 (11.0)
あまりしてない（週1・2日）	121 (18.9)
ときどきしている（週3・4日）	208 (32.6)
ほぼ毎日している（週5日以上）	240 (37.6)

授業がある平日はどこで昼食をとりますか。（複数回答可）（%）

食堂	179 (28.0)
コミュニティカフェ	308 (48.1)
教室・講義室	490 (76.6)
学外の飲食店	5 (0.8)
自宅・友人宅	78 (12.2)
その他	22 (3.4)

大学入学以降。学内外で次のような被害にあったことがありますか。
（複数回答可）（%）

嫌がらせ・いじめ	8 (12.1)
SNS等での誹謗中傷	3 (4.5)
セクシャル・ハラスメント	15 (22.7)
デートDV（恋人など交際相手からの暴力）	2 (3.0)
アカデミック（パワー）・ハラスメント	5 (7.6)
アルコール・ハラスメント（飲酒・一気飲みの強要）	2 (3.0)
詐欺・悪徳商法	1 (1.5)
悪質な勧誘（長時間にわたる勧誘、不退去、強引な勧誘）	5 (7.6)
盗難	9 (13.6)
交通事故（単独事故を含む）	16 (24.2)
その他	5 (7.5)

暴力や盗難。交通事故などの被害にあったときに、
大学や警察に届け出なかったことがありますか。（%）

被害にあったことがない	572 (94.9)
被害にあったが、届け出なかった	15 (2.5)
被害にあい、届け出た	16 (2.7)

クーリングオフ制度を知っていますか。（%）

知らない	33 (5.1)
名前だけ知っている	384 (59.9)
内容や手続き等を知っている	224 (34.9)

今、悩んでいることがありますか。

ある場合、それはどのような内容ですか。（複数回答可）（%）

特にない	236 (37.3)
就職・将来の進路	286 (45.2)
勉学のこと	176 (27.8)
自分の性格・能力	153 (24.2)
家族関係	31 (4.9)
友人・異性関係	96 (15.2)
学費・家計などの経済的問題	95 (15.0)
自分の健康	73 (11.5)
生きがいや目標	82 (13.0)
その他	8 (1.6)

困ったとき、悩んだときに誰に相談しますか。（複数回答可）（%）

友人	529 (83.0)
先輩・後輩	71 (11.1)
親・兄弟姉妹	421 (66.1)
教職員・チューター	131 (20.6)
学生課・学生生活支援センター（学生何でも相談窓口）	15 (2.4)
カウンセラー等の専門家	18 (2.8)
誰にも相談したくない	49 (7.7)
相談する人がいない	23 (3.6)
その他	7 (1.4)

本学での学生生活全般に対する満足度はどれくらいですか。（%）

満足していない	34 (5.3)
あまり満足していない	56 (8.8)
やや満足している	391 (61.2)
満足している	158 (24.7)

課外活動団体に加入していますか。(%)

加入していないし、今後も加入するつもりはない	236 (37.0)
加入していないが、今後加入したい	71 (11.1)
加入していたが、今は加入していない	57 (8.9)
加入している	274 (42.9)

加入している(いた)団体は何ですか。（複数回答可）(%)

文化系サークル	129 (38.7)
体育系サークル	199 (59.8)
学友会執行部	31 (9.3)
大学祭実行委員会	71 (21.3)
その他のボランティア団体等	96 (28.8)

加入の動機は次のどれがあてはまりますか。（複数回答可）(%)

友人がほしい	114 (34.5)
知識・教養を身につけたい	57 (17.3)
健康のため	48 (14.5)
好きだから	201 (60.9)
団体生活・社会性を身につけたい	68 (20.6)
レクリエーション・気分転換	115 (34.8)
就職に有利になる	50 (15.2)
高校時代からの継続	37 (11.2)
先輩・友人に勧められて	87 (26.4)
勉強等に打ち込めるものがないため	3 (0.9)

課外活動団体におけるあなたの活動状況は次のどれがあてはまりますか。(%)

加入はしたが活動したことがない	10 (3.0)
活動していたが今は活動していない	59 (17.9)
1 つの団体で活動している	117 (35.5)
複数の団体で活動している	144 (43.6)

あなたが課外活動団体に加入していない、しなかった理由は何ですか。
（複数回答可）（%）

学業の妨げになる	24 (7.9)
練習が苦痛	16 (5.3)
拘束されたくない	64 (21.1)
自分に適したサークルがない	48 (15.8)
アルバイトが忙しい	54 (17.8)
学内に活動する施設・設備がない	4 (1.3)
運営等に不満	2 (0.7)
家族が反対	1 (0.3)
通学や学外の活動等に時間がかかる	42 (13.8)
ただ何となく	167 (54.9)

あなたの１ヵ月の平均収入はどれくらいですか。（%）

５万円未満	194 (31.6)
５～７万円未満	149 (24.3)
７～９万円未満	97 (15.8)
９～11万円未満	78 (12.7)
11～13万円未満	50 (8.2)
13～15万円未満	26 (4.2)
15万円以上	19 (3.1)

あなたの1ヵ月当たりの家庭からの援助(授業料等の学校納付金は除く)は
どれくらいですか。（%）

なし	151 (24.3)
1万円未満	40 (6.4)
1～3万円未満	122 (19.6)
3～5万円未満	150 (24.2)
5～7万円未満	86 (13.8)
7～9万円未満	27 (4.3)
9～11万円未満	37 (6.0)
11～13万円未満	4 (0.6)
13万円以上	4 (0.6)

あなたの1ヵ月あたりの食費(材料費、外食費等）はどれくらいですか。（%）

なし	39 (6.4)
5千円未満	23 (3.8)
5千円～1万円未満	102 (16.7)
1～2万円未満	275 (44.9)
2～3万円未満	132 (21.6)
3～4万円未満	34 (5.6)
4～5万円未満	6 (1.0)
5万円以上	1 (0.2)

あなたの1ヵ月当たりの通信費。スマートフォン、インターネット等は
どれくらいですか。（%）

なし	94 (15.5)
5千円未満	121 (20.0)
5千円～1万円未満	247 (40.8)
1～2万円未満	114 (18.8)
2～3万円未満	21 (3.5)
3～4万円未満	5 (0.8)
4～5万円未満	2 (0.3)
5万円以上	1 (0.2)

現在の自分の経済状態をどのように感じていますか。（%）

非常に苦しい	18 (2.9)
やや苦しい	140 (22.3)
普通	309 (49.3)
やや余裕がある	95 (15.2)
十分余裕がある	65 (10.4)

あなたは奨学金を受けていますか。（%）

受けていない	300 (47.5)
受けている	332 (52.5)

どこの奨学金ですか。（複数回答可）（%）

日本学生支援機構の奨学金	309 (92.2)
都道府県・市町村の奨学金	44 (13.1)
その他の奨学金	16 (4.8)

奨学金の種類は何ですか。（複数回答可）（%）

貸与型	284 (84.5)
条件付きの給付型	22 (6.5)
給付型	69 (20.5)

奨学金の合計額は年額いくらですか。（%）

10 万円未満	64 (19.9)
10 万円以上～30 万円未満	43 (13.4)
30 万円以上～50 万円未満	41 (12.7)
50 万円以上～70 万円未満	90 (28.0)
70 万円以上～90 万円未満	21 (6.5)
90 万円以上～110 万円未満	9 (2.8)
110 万円以上～130 万円未満	22 (6.8)
130 万円以上	32 (9.9)

新見市内の地域の活動や交流に参加したことがどれくらいありますか。（%）

まったくない	176 (27.5)
あまりない	196 (30.7)
ときどきある	243 (38.0)
いつもある	24 (3.8)

新見市に親しみや愛着をどれくらい感じていますか。（%）

まったく感じていない	70 (10.9)
あまり感じていない	197 (30.7)
やや感じている	316 (49.3)
とても感じている	58 (9.0)

総合的に考えて新見市は暮らしやすいと思いますか。（%）

とても暮らしにくいと思う	93 (14.5)
暮らしにくいと思う	350 (54.6)
暮らしやすいと思う	180 (28.1)
とても暮らしやすいと思う	18 (2.8)